·~~vカ v	3号 					<b>争</b> 粉	事業評価	~ (1/2/-	9年度								
事業=	1ード	775		-	課コード	0705	5	会計種別	一般会	計			予算の	種類    ■	■政策	■経常	□なし
1. 事	業の概要(PLAN)																
		①事業名			まちづくりの推済					画への	•	有 〇無		 ②部課名	都市部・地域	或整備課	
		③事業主体	個別事業 ●市	布佐駅南側	の都市基盤整備			1	④対象地	づけ	□我孫子	□天王台	□湖北	□新木	■布佐	口全市	
		⑤事業期間	UII)	<u> </u>	平成29		9年度	,	⑥担当職				4 人		■ 10 1/4 <u>E</u>	1.8 人)	
(1)事業相	要	⑦事業費	総事業費		1.0	079,000 千円			当該(開	始) 年度	(当 初)	18	3,914 千円	(うち人件費	15	,840 千円)	
		(人件費含む)	心尹未具		1,0				当成 (研	1知/ 千/文	(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策 コード		61003	重点プロジョ への位置		重点なし	基本計画 計画への	画地区別 位置づけ	•	有 〇無		部門別計画への 位置づけ	(計画名) 者	都市計画マスタ-	ープラン
(0) 🗆 🚜		施策目的・				 、地区の特性をいかしなが オーナナー 旅行中の発展で						那として布佐駅南 NE エャネなど			地を形成する	ため、社会資本	整備交付金を決
(2)目的		展開方向	くり事業の	)早期完了を	めざします。	す。また、施行中の我孫子				目的		公園、下水道など					
			を活用して			再生整備計画」を策定し、 までの5年間で布佐駅南側:			備		・当事業に対す	る道路整備工事を	域住民にアン	ケートを実施する			
(0) <del>+ *</del> -						の整備(東公園敷地内に防火水槽(40t)の設置)				:年度 :計画	ムページでのイ	を開催し、意見を 公表を行い、事業	を完了させる				さともに、ホー
(3)事業内	7谷	内 容	・地区道路	B整備 総延	長約2,060	布佐南線の一部 延長約212m・幅員17mの整備 の整備 ※新設、拡幅、改良を含む fi設						区画道路4・5・6・		目転車歩行者専			
			・公共下水	《道整備 約	3, 356mの <del> </del>					年度 果指標	都市再生整備記	十画事後評価公表		単位 式 担定値 実績値			1
(4)達成目	標(期待する成果)				達成目村	標(期待する成果)				種類		指	標 標		単位	(5)現況値	(6)目標値
当該(	開始) 年度	都市再生整備計画	事後評価公表	Ē					直	.接	都市再生整備詞	十画事後評価公表			%	0	100
3 年後	ŧ								-	-						0	
最終(	概ね5年後)								-	_						0	
(7) 市 类目	2体 トの細節 トが広			早期に完了さ	せ、整備した施	設を各所管課へ引き継ぐと	ともに、残された課	題の整理を行い、各		&+&=+		有●無					
(/) 争来。		管課と調整してい				ı			代台名	案検討							
		政	平成28	3年度	☆短/エ四)	政	平成29年度		(赤/エロ) N	ь		30年度	▲短/エ四)	政		3 1 年度	<b>☆</b> 短/エ四)
		策 *:·道路整備費(地	内 容	事)	金額(千円)	策	**	金額(千円) 実績	値(千円) 政策	ž	内容	-	金額(千円)	策	内容		金額(千円)
		* 東公園整備工	事費		17, 000 46, 001	評価委員報償費 7,00		42 10									
		*:・旅費(市外地	人件費(嘱託		2, 184 22	* ·旅費 (委員協議)	以费 · 印本弗	7									
		* ·需用費(燃料費	2、修繕料)		103	修繕料)	1只、甲华县、	122 16									
	実施内容	* ·草刈業務委託	料	67		·役務費 (手数料)	16 17 41										
(8)施行事	費用	*:・台帳作成業務:		(国・追路)	1	*:·役務費(通信運搬費 *:·台帳作成業務委託料		2, 819									
		* ·原材料費 * ·補償費(移設)	)		9, 400												
		・公課費・旅費(会議・			25 22												
		·需用費(消耗品 ·役務費(手数料	・自動車損		52												
		* (繰越)道路整 * (繰越)付帯・		工事費	76, 770 29, 959												
		* (繰越)排水路 * (繰越)移設・	B整備工事費		34, 500 11, 376									<u></u>			<u>L</u>
	予算(済)額 国庫支出金	補助率	計	0 %	342, 734 110, 196		t 0 %	3, 074 0		補助率	合 計	0 %		) 補助率	合 計	0 %	(
/->	県支出金	補助率 充当率		0 %	87, 700	補助率	0 % 0 %	0		補助率		0 % 0 %		) 補助率 ) 充当率		0 % 0 %	(
(9) 財源内	一般財源 その他の財源	□特会 □受益 □	□信務 □基金		144, 838			3, 074			受益 □債務 □			)	益 □債務 □基	基金 □その他	0
	換算人数(人)				17, 600			1. 8 15, 840			<u> </u>						0
(10) 人件	費等 嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額				2, 182			0						)			0
(11) 単位	算(済)額+正職員人件費) 費用				360, 334			18, 914						)			0
	費用 (費/活動結果指標)		360. 33∓1	円/m <sup>²</sup>	360, 334		914千円/式										
(事業	費用 <u>(費</u> /活動結果指標) <b>業の評価 (D0+CHECK</b>	)	360. 33∓1	円/m <sup>*</sup>		18,	914千円/式										
(事業	費用 (費/活動結果指標)				事 前	前 評 価		18, 914	)①事前確認	での相定と		価(評価結果に			·) )		改善検討
2. 事	費用 費/活動結果指標) <b>業の評価 (D0+CHECK</b> 評価項目	布佐駅南側地区は、 針を策定し、平成	JR布佐駅から 1 9 年 2 月に	o至近の距離 二地区計画及	事 育 にありながらこ: び街区公園の都	市 評 価 れまで市街化調整区域であ 市計画決定と合わせ、市街	ったが、平成16年 化区域への編入を行	18,914	①①事前確認 ②事前確認						·) )		
2.事	費用 <u>(費</u> /活動結果指標) <b>業の評価 (D0+CHECK</b>	布佐駅南側地区は 針を策定し、平成 市街化区域の編入 事業成果の評価や	JR布佐駅から 19年2月に により都市基 反省点につい	っ至近の距離 に地区計画及 は盤を整備す いて情報公開	事 育 まにありながらこ; び街区公園の都 る必要があるた。 る必要があるため、実施	前 評 価 れまで市街化調整区域であ 市計画決定と合わせ、市街 め、公園、道路、下水道等 した事業についての地域住	ったが、平成16年 化区域への編入を行 の都市基盤整備を行 民のアンケート調査	18,914 18,914 (度に土地利用方 つた。	2事前確認	での想定と	ごおり ごおりでなかった				*) )		改善検討 ○要 ○不要
2.事	費用 ・費/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 手機の要である理由・	布佐駅南側地区は 針を策定し、平成 市街化区域の編入 事業成果の評価や 計画事後評価委員:	JR布佐駅から 19年2月に により都市基 反省点につい 会の意見聴取	っ至近の距離 二地区計画及 基盤を整備す いて情報公開 なによる事後	事 fi にありながらこ び街区公園の都 る必要があるた するため、実施 評価を行い、事	市 評 価 れまで市街化調整区域であ 市計画決定と合わせ、市街 め、公園、道路、下水道等 した事業についての地域住 後評価結果をホームページ	ったが、平成16年 化区域への編入を行 の都市基盤整備を行 民のアンケート調査	18,914	D②事前確認 想定どおりと	とした理由	ざおり どおりでなかっ <i>†</i> /想定どおりで	なかった原因>	応じ、改善案	検討(拡充も含む			O要
2.事	費用 ・費/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 手機の要である理由・	布佐駅南側地区は、 針を策定し、平成 市街化区域の編入 事業成果の評価や員: ●①民間企業、 (理由) ■法令等	R布佐駅から 19年2月に によりは により は で 高見 見 い で ま り に た り に た り に た り に り に り に り に り に り	○至近の距離 ○生経を整備す ・ではよる事 ・ではまではます。 ・ではまる事ではます。 ・ではまる事ではます。 ・ではまる事ではます。	事 育 はにありながらここび街区公園のの都 る必要があるたら、実施できてい、事実施できない	前 評 価 れまで市街化調整区域であ 市計画決定と合わせ、市街 め、公園、道路、下水道等 した事業についての地域住	ったが、平成16年 化区域への編入を行 の都市基盤整備を行 民のアンケート調査	18,914   接に土地利用方 (:つた。 (:つた。 (:0 ) (:0	○②事前確認 想定どおりる □①民間企業 □②市が主導	での想定と とした理由 、NPO、 で進めない	ざおり でなかった 一想定どおりで 市民団体等でし ければ実効性がが	た なかった原因> よ実施できなかっ なかった	応じ、改善案			>	O要
(事業 2.事 (1) 事 1	費用 ・費/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 手機の要である理由・	布佐駅南側地区は、 針を策定し、平成 市街化区域の編入 事業成果の評価や員: ●①民間企業、 (理由) ■法令等	JR布佐駅からに 19年2 市市 により高で に大省点見聴 で大きで はで は で は で は で は に に と り に り に り に り に り に り に り に り に り	○至近の距離 ○生経を整備す ・ではよる事 ・ではまではます。 ・ではまる事ではます。 ・ではまる事ではます。 ・ではまる事ではます。	事 育 はにありながらここび街区公園のの都 る必要があるたら、実施できてい、事実施できない	市 評 価 れまで市街化調整区域であ 市計画決定と合わせ、市街 め、公園、道路、下水道等 した事業についての地域住 後評価結果をホームページ	ったが、平成16年 化区域への編入を行 の都市基盤整備を行 民のアンケート調査	18,914   度に土地利用方 ((った。) (() () () () () () () () () () () () (	②事前確認 想定どおりる 可民間企業 ②市が主導 ③ 市が先導 促進され	での想定と とした理由 、NPO、 で進めない で進めなった た	どおり どおりでなかった /想定どおりで 市民団体等でし ければ実効性がた とことで市民へも	た なかった原因> よ実施できなかっ なかった 普及が一層	応じ、改善案	検討(拡充も含む		>	O要
(事業 2.事 (1)引 1 必 要 性 (2) f	費用 ・費/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 手機の要である理由・	布佐駅南側地区は 針を策定し、平成 市街化区域の編入 事業成果の評価や員: ●①民間企業、N (理由) ■提供主 □ その他	JR布佐駅から 19年2月に により相市の 反省点見聴 見会の意見聴 で市が市しかな が市しかな が市が推進す	を至近の距離及に対しています。 本語の 正面及 を整備する 事 ない による 事 なことが 定っていまたい べきである	事情にありながらこれで街区公園の都の名があるたりない、事情を行い、事実施できない。	市 評 価 れまで市街化調整区域であ 市計画決定と合わせ、市街等 め、公園、道路・下水道等 とた事業についての地域仕 後評価結果をホームページ <その他の内容>	ったが、平成16年 化区域への編入を行 の都市基盤整備を行 民のアンケート調査	18,914   一直	②事前確認 想定どおりる 団() 民間企業導 () で、 () で で 。 () で 。 () で 、 () で () で	とした理由 とした理由 、NPOない にでとなった たなななた。 が進が確保	どおり どおりでなかっか	ま実施できなかっ は実施できなかっ なかった 普及が一層 見に貢献した	応じ、改善案	検討(拡充も含む		>	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○
(事) 2. 事 (1) 引 1 必 要 性 (2) 市 a	費用 費/活動結果指標) 業の評価 (D0+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 計景は?(事業の必要性)	布佐駅南側地区は 計を策定し、平成 市街化区域の編入 事業成果の評価委員: ●①民間企業、N (理由) ■提供他 ○②自治体である。 (理由) □市が実!	R布佐駅からに 1994月 10日 10日 10日 10日 10日 10日 10日 10日 10日 10日	を至近の距離及 生地区整備な事 いなには 対は はは では でよい でよい には でよい には でい には でい には でい には でい には でい には にな にな にな にな にな にな にな にな にな にな	事情にありながらこれで街区公園の都の名があるたりない、事情を行い、事実施できない。	市 評 価 れまで市街化調整区域であ 市計画決定と合わせ、市街 め、公園、道路、下水道等 した事業についての地域住 後評価結果をホームページ <その他の内容>	ったが、平成16年 化区域への編入を行 の都市基盤整備を行 民のアンケート調査	度に土地利用方 つた。 つた。 ・つた。 ・ や都市再生整備	②事前確認 想定 どおりる ②①、民間企業導 ②②、市が先さ支導 (促進・支援ス )(⑤・サーのビビス ③・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	での想定と とした理由 い進となった い進となった が準た が準定供 が本安定供 が で供 が で の の の の の の の の の の の の の の の の の の	どおりでなかった / 想定どおりで かった / 想定どおりで 市民団 対 作 で ければ 実効 性が だことで 再 戻の 目標の 実要	ま実施できなかっ は実施できなかっ なかった 普及が一層 見に貢献した	応じ、改善案	検討(拡充も含む		>	○要
(事) <b>2.</b> 事 (1) 引 1 必 要 性 (2) i a	費用 費 / 活動結果指標) <b>業の評価 (D0+CHECK</b> 評価項目 事業が今必要である理由・ 計景は?(事業の必要性)	布佐駅南側地区は 新を策定し、の編入 事業成果の評価や員: ●①民間企業、等 ・(理由) □ 元間 ② 自治体 市が・が・で ・ (理由) □ 市が・が・で ・ 中市が・で支	JR布佐駅からに 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	5至近の距離及に上地区計画値は 上地区を軽収を軽似ままなでは、 はによるでは、 であるとにといる。 できたににより によるといる。 でありり によるより	事 情にありながらこれで街区公園の都の都の名とめ、実施できない、事実施できないとめられている	市 評 価 れまで市街化調整区域であ 市計画決定と合わせ、市街 め、公園、道路、下水道等 した事業についての地域住 後評価結果をホームページ <その他の内容>	ったが、平成16年 化区域への編入を行 の都市基盤整備を行 民のアンケート調査	度に土地利用方 つた。 つた。 ・つた。 ・ や都市再生整備	②事前確認 想定 どおり ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	での想定と とした理由 い進となった い進となった が準た が準定供 が本安定供 が で供 が で の の の の の の の の の の の の の の の の の の	どおり どおりでなかっか	ま実施できなかっ は実施できなかっ なかった 普及が一層 見に貢献した	応じ、改善案	検討(拡充も含む		>	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○
(事) <b>2.</b> 事 (1) 引 1 必 要 性 (2) i a	費用 費 / 活動結果指標) <b>業の評価 (D0+CHECK</b> 評価項目 事業が今必要である理由・ 計景は?(事業の必要性)	布佐駅南側地区は 新を策定し、の編入 事業成果の評価や員: ●①民間企業、等 ・(理由) □ 元間 ② 自治体 市が・が・で ・ (理由) □ 市が・が・で ・ 中市が・で支	JR布佐駅か月に基 1 R布佐駅2 市では 1 による意意 市施か が進進の供 1 では 1 では 1 では 1 では 2 では 2 では 3 では 3 では 4 では 5 では 5 では 5 では 5 では 6 では 7 では 7 では 7 では 7 では 7 では 7 では 8 では 8 では 9 では 9 では 9 では 9 では 9 では 9 では 9 では 9	5至近の距離及に上地区計画値は 上地区を軽収を軽似ままなでは、 はによるでは、 であるとにといる。 できたににより によるといる。 でありり によるより	事 情にありながらここび街区公園のるたいで街区のとのがあるたらするため、実評価を行い、事実施できないるめられている。	市 評 価 れまで市街化調整区域であ 市計画決定と合わせ、市街 め、公園、道路、下水道等 した事業についての地域住 後評価結果をホームページ <その他の内容>	ったが、平成16年 化区域への編入を行 の都市基盤整備を行 民のアンケート調査	度に土地利用方 つた。 つた。 ・つた。 ・ や都市再生整備	②事前確認 想定どおりる ①②市が生活 ②市が生発 ②市が進の支ビス (優市のビス ②・ロービス のでして のでして での他の内容	での想定と した理由 にで進めなった。 で後となったが政策で確となったが政策が確然が が変なで供系	どおり どおりでなかった 一想定どおりで 市民団体等でが ければ実効性なへ たことで市民へ を を の目標の実 果された 会基盤が確保され	なかった原因> よ実施できなかっ なかった 普及が一層 見に貢献した れた	応じ、改善案	検討(拡充も含む		>	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○
(事) <b>2.</b> 事 (1) 引 1 必 要 性 (2) i a	費用 費 / 活動結果指標) <b>業の評価 (D0+CHECK</b> 評価項目 事業が今必要である理由・ 計景は?(事業の必要性)	布佐駅南側地区は 新き策定し、の編入 市第化区域の評価や員・ ●①民間■企業、等 (理由) □ は ○②自治(中市ががが、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	JR布佐駅からに 1 P 年本の 1 P 日本の 1 P 日本の	o 至近の距離 が に を を を を を で は な で に し で に し で に し で に し で に し で に し で に し で に し に し に し に に し に に し に に し に し に に し に に に に に に に に に に に に に	事 情にありながらここび街区公園のるたいで街区のとのがあるたらするため、実評価を行い、事実施できないるめられている。	市 評 価 れまで市街化調整区域であ 市計画決定と合わせ、市街 め、公園、道路、下水道等 した事業についての地域住 後評価結果をホームページ <その他の内容>	ったが、平成16年 化区域への編入を行 の都市基盤整備を行 民のアンケート調査 で公表する。	18,914   18,914   18,914   18,914   18,914   19,000   19,0	②事前確認 想定どおりる 想定どおりる できまり (1) (2) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	での想定とした理由 に、NP的なった。 いで後とない、ででではなった。 がで後れたが水のの容と 参加・協働	どおり どおりでなかっか	なかった原因>  は実施できなかっ なかった 普及が一層 見に貢献した れた	応じ、改善案	検討(拡充も含む の具体的な内容・ 参加・協			○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○
(事) 2. 事 (1) 引 1 必 要 性 (2) 市 a	費用 費 / 活動結果指標) <b>業の評価 (D0+CHECK</b> 評価項目 事業が今必要である理由・ 計景は?(事業の必要性)	布佐駅南側地区は、 針を策定し、平編入 事業成果の評価を負い ・ 「理由」 ■ 「現代 ・ 「理由」 ■ 「現代 ・ 「理由」 ■ 「現代 ・ 「理由」 ■ 「現代 ・ 「理由」 「日本 ・ 「である。 ・ 「です。 ・ 「です。	JR布佐駅からに表示をは、1 に反会 P市がは、1 に反会 P市が市では、1 では、1 では、1 では、1 では、1 では、1 では、1 では、1	a E E E E E E E E E E E E E	事 情にありながらここび街区公園のるたいで街区のとのがあるたらするため、実評価を行い、事実施できないるめられている。	市評価 れまで市街化調整区域であ 市計の決定と合わで下水地域と との地の内容との地の内容と を評価結果をホームページ その他の内容>  「本の他の内容>  「本の他の内容>  「本の他の内容>  「本の他の内容>  「本の他の内容>  「本の他の内容>  「本の他の内容>	ったが、平成16年 化区域への編入を行 の都市基盤整備を行 民のアンケート調査 で公表する。	18,914	②事前確認 想定どおりる 想定どおりる できまり (1) (2) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	での想定とした理由 に、NP的なった。 いで後とない、ででではなった。 がで後れたが水のの容と 参加・協働	どおり でなかっか がまり でなかっか がまま できまりで すれば実効性が がこことで 市民団 体管が いことで 市民 の 実際 の 単線 の 単線 の 集体 的 な 保 さ れ か の 異体 的 な 内 容	なかった原因>  は実施できなかっ なかった 普及が一層 見に貢献した れた	応じ、改善案 た   <市実施 〇①当名	検討(拡充も含む の具体的な内容・ 参加・協 期待した以上 期待したとおり	必要性の理由		O要 〇不要
2. 事 (1) 事 (2) 市 (2) 市 (3) 市 (4) 市 (5) 市 (5) 市 (6) 市 (7) 市	費用 費 / 活動結果指標) <b>業の評価 (D0+CHECK</b> 評価項目 事業が今必要である理由・ 計景は?(事業の必要性)	布佐駅南側地区は 赤街を策定し収平編入 東業成果の評価委員 ●①民間 ■提名を (理由) ■提名を (理由) □ は ○②自治は本でが実に □ は、等( ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	JR布佐駅か月に基本の 1 に反会の 1 で体 1 に反会の 1 で体 1 で体 1 で体 1 で体 1 で体 1 で 1 で 1 で 1	a 立 立 立 立 に を は な い な に は な に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に に し に に し に に に に に に に に に に に に に	事情にありながらこれで街区公園のるたいで街区公園のまたがあるためであるためであるためであるたい、事実施できないるのできないであられている。	市評価 れまで市街化調整区域であ 市計画決定と合わせ、市街 め、公園、道路、下水道等 した事業についての地域住 後評価結果をホームページ <その他の内容> た 市民との協働(布佐駅雨	ったが、平成16年 化区域への編入を行 の都市基盤整備を行 民のアンケート調査 で公表する。	18,914	②事前確認 想定どおりる 想定どおりる できまり (1) (2) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	での想定とした理由 に、NP的なった。 いで後とない、ででではなった。 がで後れたが水のの容と 参加・協働	どおり でなかっか がまり でなかっか がまま できまりで すれば実効性が がこことで 市民団 体管が いことで 市民 の 実際 の 単線 の 単線 の 集体 的 な 保 さ れ か の 異体 的 な 内 容	なかった原因>  は実施できなかっ なかった 普及が一層 見に貢献した れた	応じ、改善案 た   <市実施 〇①当者 〇②当者	検討(拡充も含む の具体的な内容・ 参加・協 期待した以上 別期待したとおり の期待以下	必要性の理由	Property of the control of the contro	O要 O不要 O不要 O不要
2. 事 (1) 事 (2) 市 (2) 市 (2) 市 (3) 市 (3) 市 (4) 市 (5) 市 (5) 市 (6) 市 (7) 市 (7) 市 (8) 市	費用 費/活動結果指標/ 業の評価 (D0+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 音景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 市実施の必要性)	布佐駅南側地区は成年	JR布佐駅か月に基本の 1 に反会の 1 で体 1 に反会の 1 で体 1 で体 1 で体 1 で体 1 で体 1 で 1 で 1 で 1	a 立 立 立 立 に を は な い な に は な に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に に し に に し に に に に に に に に に に に に に	事情にありながらこれで街区公園のるたいで街区公園のまたがあるためであるためであるためであるたい、事実施できないるのできないであられている。	前 評 価 れまで市街化調整区域であ 市計の決定と合わ、下水地域と た事業について水地域と 後評価結果をホームページ 《その他の内容》	ったが、平成16年 化区域への編入を行 の都市基盤整備を行 民のアンケート調査 で公表する。	18,914	②事前確認 想定どおりる 想定どおりる できまり (1) (2) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	での想定とした理由 に、NP的なった。 いで後とない、ででではなった。 がで後れたが水のの容と 参加・協働	どおり でなかっか がまり でなかっか がまま できまりで すれば実効性が がこことで 市民団 体管が いことで 市民 の 実際 の 単線 の 単線 の 集体 的 な 保 さ れ か の 異体 的 な 内 容	なかった原因>  は実施できなかっ なかった 普及が一層 見に貢献した れた	応じ、改善案 た   <市実施 〇①当者 〇②当者	検討(拡充も含む の具体的な内容・ 参加・協 期待した以上 期待したとおり	必要性の理由	Property of the control of the contro	○要 ○不要 ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で
2. 事 (1) 事 (1) 事 (2) 市 (2) 市 (2) 市 (3) 市 (3) 市 (4) 下 (5) 下 (6) 下 (7) 下 (7) 下 (8) 下 (8) 下 (9) 下	費用 費/活動結果指標/ 業の評価 (DO+CHECK) 評価項目  5業が今必要である理由・ 5素は?(事業の必要性)  5が実施する必要性は 5るか? 市実施の必要性)	布佐駅南側地区は成年 (中国 ) 本 (中国 ) 和	JR布佐駅か月に基本の 1 に反会の 1 で体 1 に反会の 1 で体 1 で体 1 で体 1 で体 1 で体 1 で 1 で 1 で 1	a 立 立 立 立 に を は な い な に は な に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に に し に に し に に に に に に に に に に に に に	事情にありながらこれで街区公園のるたいで街区公園のまたがあるためであるためであるためであるたい、事実施できないるのできないであられている。	前 評 価 れまで市街化調整区域であ 市計の決定と合わ、下水地域と た事業について水地域と 後評価結果をホームページ 《その他の内容》	ったが、平成16年 化区域への編入を行 の都市基盤整備を行 民のアンケート調査 で公表する。	18,914	②事前確認 想定どおりる 想定どおりる できまり (1) (2) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	での想定とした理由 に、NP的なった。 いで後とない、ででではなった。 がで後れたが水のの容と 参加・協働	どおり でなかっか がまり でなかっか がまま できまりで すれば実効性が がこことで 市民団 体管が いことで 市民 の 実際 の 単線 の 単線 の 集体 的 な 保 さ れ か の 異体 的 な 内 容	なかった原因>  は実施できなかっ なかった 普及が一層 見に貢献した れた	応じ、改善案 た   <市実施 〇①当者 〇②当者	検討(拡充も含む の具体的な内容・ 参加・協 期待した以上 別期待したとおり の期待以下	必要性の理由	Property of the control of the contro	O要 O不要 O不要 O不要
2. 事 (1) 事 (1) 事 (2) 市 (2) 市 (2) 市 (3) 市 (3) 市 (4) 下 (5) 下 (6) 下 (7) 下 (7) 下 (8) 下 (8) 下 (9) 下	費用 費/活動結果指標/ 業の評価 (DO+CHECK) 評価項目  5業が今必要である理由・ 5素は?(事業の必要性)  5が実施する必要性は 5るか? 市実施の必要性)	布佐駅南側地区は、 針きを策定し、の編入・事業成果後評価を負  ●①民間■公法保工・のでが、 のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、 のでは、一のでは、一のでは、 のでは、一のでは、 のでは、一のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	JR布佐駅からに表示を は、1000 A 1000 A	a E E E E E E E E E E E E E	事情にありながらこれで街区公園のるたいで街区公園のまたがあるためであるためであるためであるたい、事実施できないるのできないであられている。	前 評 価 れまで市街化調整区域であ 市計の決定と合わ、下水地域と た事業について水地域と 後評価結果をホームページ 《その他の内容》	ったが、平成16年 化区域への編入を行 の都市基分をト調査 で公表する。 で公表する。	18,914	②事前確認 想定どおりる 想定どおりる できまり (1) (2) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	での想定とした。 N P A A A A A A A A A A A A A A A A A A	どおりでなかった / 想定どおりで 市民団体等でが 市民団体性が でった とで 市民 標の 実際 の 目標の 実際 会基盤が 確保 された 合本 は かられる 場合に に	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた  『(又は今後、 まその内容)	応じ、改善案 た   <市実施 〇①当者 〇②当者	検討(拡充も含む の具体的な内容・ を加・協 期期待したとおり の期待以下 た以上となった理	必要性の理由 働の程度・内3 由/期待以下	Property of the control of the contro	O要 O不要 O不要 O不要
2. 事 (1) 事 (1) 事 (2) 市 (2) 市 (2) 市 (3) 市 (3) 市 (4) 下 (5) 下 (6) 下 (7) 下 (7) 下 (8) 下 (8) 下 (9) 下	費用 費/活動結果指標/ 業の評価 (DO+CHECK) 評価項目  5業が今必要である理由・ 5素は?(事業の必要性)  5が実施する必要性は 5るか? 市実施の必要性)	布佐駅南側地区は成年	JR布佐駅か月に基本の 1 では 1 に 反会 P 市が市市 1 に 大 会 原 で は か ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	a E E E E E E E E E E E E E	事情にありながらこれで街区公園のるたいで街区公園のまたがあるためであるためであるためであるたい、事実施できないるのできないであられている。	前 評 価 れまで市街化調整区域であ 市計の決定と合わ、下水地域と た事業について水地域と 後評価結果をホームページ 《その他の内容》	ったが、平成16年 化区域への編入を行 の都市基盤整備を行 民のアンケート調査 で公表する。	18,914	②事前確認 想定どおりる 想定どおりる できまり (1) (2) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	での想定とした。 N P A A A A A A A A A A A A A A A A A A	どおり でなかっか がまり でなかっか がまま できまりで すれば実効性が がこことで 市民団 株舎 が 確保 の 実 を ない	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた  『(又は今後、 まその内容)	た <市実施 〇①当当本 <期待し	検討(拡充も含む の具体的な内容・ 参加・協 期期待したとおり の期待以下 た以上となった理 環境	必要性の理由	Property of the control of the contro	O要 O不要 O不要 O不要
2.	費用 費/活動結果指標/ 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 「課価項目」 「選供の必要である理由・ 「選供の必要性」 「お実施する必要性」 「お実施の必要性」 「おなか? 「市実施の必要性」	布佐駅南側地区は成分   市街を開発   市街を開発   市街・   日本   市街・   日本   市街・   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	JR布佐駅か月に基本の 10 に反会 17 で体 17 で体 17 で体 17 で体 18 では 18	a E E E E E E E E E E E E E	事情にありながらこれで街区公園のるたいで街区公園のまたがあるためであるためであるためであるたい、事実施できないるのできないであられている。	前 評 価 れまで市街化調整区域であ 市計の決定と合わ、下水地域と た事業について水地域と 後評価結果をホームページ 《その他の内容》	ったが、平成16年 化区域への編入を行 の都市基分をト調査 で公表する。 で公表する。	18,914	②事前確認 想定どおりる 想定どおりる できまり (1) (2) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	での想定とした。 N P A A A A A A A A A A A A A A A A A A	どおりでなかった / 想定どおりで 市民団体等でが 市民団体性が でった とで 市民 標の 実際 の 目標の 実際 会基盤が 確保 された 合本 は かられる 場合に に	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた  『(又は今後、 まその内容)	応じ、改善案  た   < 市実施  〇①当当  ○②当者  ○③当者  ○利持し	検討(拡充も含む の具体的な内容・ 参加・協 期期待したとおり の期待以下 た以上となった理 環境	必要性の理由 働の程度・内: 由/期待以下	Property of the control of the contro	O要 O不要 O不要 O不要
2.	費用 費/活動結果指標/ 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 「業が今必要である理由・ 「活量は?(事業の必要性) 「おなか? 「おかっと要性はあるか?」 「おかっとの協働をしているか?」 「の参加や市民との協働をしているか?」	布佐駅南側地区は成年 新音を策区に関連して、 東京に関連して、 東京に関連して、 東京に関連して、 「理由」 (理由) (理由) (理点) (理点) (理点) (理点) (理点) (理点) (理点) (理点	JR 1 に反会 P で体 が が 進提による トラーマー で は から で は から で は から で が で が で が で が で が で が で が で が で が で	a Example 1	事情にありながらこれで街区公園のるたいで街区公園のまたがあるためであるためであるためであるたい、事実施できないるのできないであられている。	前 評 価 れまで市街化調整区域であ 市計の決定と合わ、下水地域と た事業について水地域と 後評価結果をホームページ 《その他の内容》	ったが、平成16年 化区域への編入を行 の都市基分をト調査 で公表する。 で公表する。	18,914	②事前確認 想定どおりる 想定どおりる できまり (1) (2) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	での想定とした。 N P A A A A A A A A A A A A A A A A A A	どおりでなかった / 想定どおりで 市民団体等でが 市民団体性が でった とで 市民 標の 実際 の 目標の 実際 会基盤が 確保 された 合本 は かられる 場合に に	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた  『(又は今後、 まその内容)	応じ、改善案  た   <市実施  ○① 当者  ○② 当者  <期待し  ○② 想象	検討(拡充も含む の具体的な内容・参加・協助期待したとおりの期待としたとなった理理などおり	必要性の理由 働の程度・内? 由/期待以下 売への配慮	Property of the control of the contro	○ 要 ○ 不 ○ 要 ○ 不 ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要
2.	費用 費/活動結果指標/ 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 「業が今必要である理由・ 「活量は?(事業の必要性) 「おなか? 「おかっと要性はあるか?」 「おかっとの協働をしているか?」 「の参加や市民との協働をしているか?」	布佐駅南側地区は成分 (中国 ) (中国	JR 1 に反会 P で体 が が 進提による トラーマー で は から で は から で は から で が で が で が で が で が で が で が で が で が で	a Example 1	事情にありながらこれで街区公園のるたいで街区公園のまたがあるためであるためであるためであるたい、事実施できないるのできないであられている。	前 評 価 れまで市街化調整区域であ 市計の決定と合わ、下水地域と た事業について水地域と 後評価結果をホームページ 《その他の内容》	ったが、平成16年 化区域への編入を行 の都市基分をト調査 で公表する。 で公表する。	18,914	②事前確認 想定どおりる 想定どおりる できまり (1) (2) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	での想定とした。 N P A A A A A A A A A A A A A A A A A A	どおりでなかった / 想定どおりで 市民団体等でが 市民団体性が にことで 市民で 外性が にことで 市民で の目標の 実乳 合基盤が 確保 された 合本 は の具体的な 内名 しられる 場合に に	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた  『(又は今後、 まその内容)	応じ、改善案  た   <市実施  ○① 当者  ○② 当者  <期待し  ○② 想象	検討(拡充も含む の具体的な内容・参加・協 期待したとおり の期待以下 た以上となった理 だどおりでなかっ	必要性の理由 働の程度・内? 由/期待以下 売への配慮	Property of the control of the contro	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. 必要性 参加·協働の工夫 環境へ 環境へ 環境へ コード マード・ マード・ マード・ マード・ マード・ マード・ マード・ マー	費用 費/活動結果指標/ 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 「業が今必要である理由・ 「活量は?(事業の必要性) 「おなか? 「おか実施の必要性」 「おかった」 「おった」 「よった」 「まった」 「よった」 「よった」 「よった」 「よった」 「よった」 「まった」 「よった」 「 とった」 「とった」 とった。 「とった」 とっと。 「とった」 「とった」 「とった」 「とった」 とった。 とった。 「 とった。 とった。 と。 とっと。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と	布佐駅南側地区は成年 新音を策区に関連して、 東京に関連して、 東京に関連して、 東京に関連して、 「理由」 (理由) (理由) (理点) (理点) (理点) (理点) (理点) (理点) (理点) (理点	JR布佐駅2 A に は い に に に な に に に な に に な に に な に に な に に な に に な に に な に に な い た に な に に な い た に な い た に な い た に な い た に な い た に な い た に な い た に な い に に い い 献 に い い 献 に い い 献 面 画 画 連 施 の る る て い に は 値 画 画 連 施 の る る て い に は 値 画 画 連 施	a Example 1	事 情にありながらこれでは、び後は変がらい、はび後にながらい。これでもないできながらい。 まま 実施できない おんだい おんだい おんだい おんだい おんだい おんだい おんだい おんだ	前 評 価 れまで市街化調整区域であ 市計の決定と合わ、下水地域と た事業について水地域と 後評価結果をホームページ 《その他の内容》	ったが、平成16年 化区域への編入を行 の都市基分をト調査 で公表する。 で公表する。	18,914	②事前確認 想定どおりる 想定どおりる できまり (1) (2) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	での想定とした。 N P A A A A A A A A A A A A A A A A A A	どおりでなかった / 想定どおりで 市民団体等でが 市民団体性が にことで 市民で 外性が にことで 市民で の目標の 実乳 合基盤が 確保 された 合本 は の具体的な 内名 しられる 場合に に	なかった原因> は実施できなかっ なかった 音及が一層 見に貢献した れた  『(又は今後、 まその内容)	応じ、改善案  た   <市実施  ○① 当者  ○② 当者  <期待し  ○② 想象	検討(拡充も含む の具体的な内容・参加・協 期待したとおり の期待以下 た以上となった理 だどおりでなかっ	必要性の理由 働の程度・内? 由/期待以下 売への配慮	Property of the control of the contro	○ 要 ○ 不 ○ 要 ○ 不 ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 要
2. 必要性 参加·協働の工夫 環境 R天本 R R R R R R R R R R R R R R R R R R	費用 費/活動結果指標/ 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 「業が今必要である理由・ 「活量は?(事業の必要性) 「おなか? 「おか実施の必要性」 「おかった」 「おった」 「よった」 「まった」 「よった」 「よった」 「よった」 「よった」 「よった」 「まった」 「よった」 「 とった」 「とった」 とった。 「とった」 とっと。 「とった」 「とった」 「とった」 「とった」 とった。 とった。 「 とった。 とった。 と。 とっと。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と	布佐駅南側地区は成分 (理由) 日本 (中国 ) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (	JR布佐駅2 A に は い に に に な に に に な に に な に に な に に な に に な に に な に に な に に な い た に な に に な い た に な い た に な い た に な い た に な い た に な い た に な い た に な い に に い い 献 に い い 献 に い い 献 面 画 画 連 施 の る る て い に は 値 画 画 連 施 の る る て い に は 値 画 画 連 施	a Example 1	事 情にありながらこれでは、び後は変がらい、はび後にながらい。これでもないできながらい。 まま 実施できない おんだい おんだい おんだい おんだい おんだい おんだい おんだい おんだ	前 評 価 れまで市街化調整区域であ 市計の決定と合わ、下水地域と た事業について水地域と 後評価結果をホームページ 《その他の内容》	ったが、平成16年 化区域への編入を行 の都市基盤を備 民のアナート調査 で公表する。 トの具体的な内容 有まち会)によって対 財委員会)によって対	18,914	②事前確認 想定どおりる 想定どおりる できまり (1) (2) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	での想定とした。 N P A A A A A A A A A A A A A A A A A A	どおりでなかった では、	た なかった原因> は実施できなかっ はかった 音及が一層 見に貢献した れた (又は今後、 よその内容)	応じ、改善案  た   < 市実施  〇①②当者  〇②②当者  <期待し  ○②②お示  ○②②お示  ○②②お示  ○②②お示  ○②②お示  ○②②お示  ○○②お示  ○○②お示	検討(拡充も含む の具体的な内容・参加・協 期待したとおり の期待以下 た以上となった理 だどおりでなかっ	必要性の理由 働の程度・内? 由/期待以下 売への配慮	Property of the control of the contro	○ 要 ○ 不 ○ 要 ○ 不 ○ 要 ○ 不 ○ 要 ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で
名     名     会<	費用 費/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 高が実施する必要性は 高なか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? に配慮して事業を進めて か?	布佐駅南側地区は成分では、	JR 1 に反会 I で体	a Example 1	事 育にありながらのながらできないるのでできない。 本策の はいでもできない。 本策の はいるのできない はいい ない はい	市 評 価 れまで市街化調整区域であままで市街化調整区域であまま画画、 18. でおいて、水道域と合わ、水道域と会かである。 18. である。 19. では、水道域とである。 19. では、水道域とである。 19. では、水道域とである。 19. では、水道域とである。 19. では、水道域とである。 19. では、水道域と、水道域と、水道域と、水道域は、水道域は、水道域は、水道域は、水道域は、水道域は、水道域は、水道域は	ったが、平成16年 化区域への編入を行の都市基準を一個では、 の都市基準を一個では、 で公表する。 「大の具体的な内容を 有いまでは、 でのようでは、 できまして、 できまして、 できまして、 できまして、 できまして、 できまして、 できまして、 できまして、 できまして、 できまして、 できまして、 できまして、 できまして、 できまして、 できまして、 できまして、 できまして、 できまして、 できまと、 できまして、 できまと できまと できまと できまと を と できまと できまと できまと を と できまと を と を と を と を と を と を と を と を と を と と と を と	18.914	②事前確認 想定どおりる 想定どおりる できまり (1) (2) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	での想 理 P O なっ が確供 M M M M M M M M M M M M M M M M M M M	どおりでなかった 対象 では できない できない できない できない できない できない できない できない	ま実施できなかっ は実施できなかっ は いた を は りに貢献した れた は く 又は今後、 は その内容)	応じ、改善案  た	検討(拡充も含む の具体的な内容・ 参加・協 りたしたとい をしたした以上 にはより の期待した以上 にはより でなかった ほどおりでなかった ほどおりでなかった ほどおりでなかった ほどおりでなかった ほどおりでなかった ほどおりでなかった ほどおりでなかった ほどおりでなかった ほどもりでなかった にはなかった にはなりでなかった にはなりでなかった にはなりでなかった にはなりでなかった にはなりでなかった にはなりでなかった にはなりでなかった にはなりでなかった にはなりでなかった にはなりでなかった にはなりでなかった にはなりでなかった にはなりでなかった にはなりでなかった にはなりでなかった にはなりでなかった にはなりでなかった にはなかった にはなかった にはなかった にはなかった にはないかった にはながった にはながりでなかった にはながりでなかった にはながりでながら にはながりでながら にはながら	必要性の理由 働の程度・内: は一人の配慮	Property of the control of the contro	○
名     名     会<	費用 費/活動結果指標/ 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 「業が今必要である理由・ 「活量は?(事業の必要性) 「おなか? 「おか実施の必要性」 「おかった」 「おった」 「よった」 「まった」 「よった」 「よった」 「よった」 「よった」 「よった」 「まった」 「よった」 「 とった」 「とった」 とった。 「とった」 とっと。 「とった」 「とった」 「とった」 「とった」 とった。 とった。 「 とった。 とった。 と。 とっと。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と	布佐駅南側地区は成分では、	JR 1 に反会 I で体	a Example 1	事 情にありながらこれでは、では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは	市 評 価 れまで市街化調整区域であまき	ったが、平成16年 化区域への編入を行 の都市上かった。 民の大事なる。 をの具体的な内容 有まののででは、 をの具体的なりでしては が表していまする。 取組む内容	18,914	②事前確認りる業等のでは、「一個のでは、「」」では、「一個のでは、「一個のでは、「一個のでは、「一個のでは、「一個のでは、「一個のでは、「」」では、「一個のでは、「一個のでは、「」」では、「一個のでは、「一個のでは、「」」では、「一個のでは、「一個のでは、「」」では、「一個のでは、「」」では、「」」では、「」」では、「」」では、「」」では、「」では、「」	での想 理 P O なっ が確供 M M M M M M M M M M M M M M M M M M M	どおりでなかった では	ま実施できなかっ は実施できなかっ は いた を は りに貢献した れた は く 又は今後、 は その内容)	応じ、改善案  た	検討(拡充も含む の具体的な内容・参加・協 期待したとおり の期待以下 た以上となった理 だどおりでなかっ	必要性の理由 働の程度・内: は一人の配慮	Property of the control of the contro	○ 要 ○ 不 ○ 要 ○ 不 ○ 要 ○ 不 ○ 要 ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で
2     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮       事事     (2) 市工(体環)       環境る	費用 費/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 高が実施する必要性は 高なか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? に配慮して事業を進めて か?	布佐駅南側地区は成分 (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華) (中華)	JR 1 に反会 I で体 「	a Example 1	事 情にありながらこれでは、では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは	前 評 価 れまで市街化調整区域であ街 表記 の	ったが、平成16年 化区域への編入を行 の都市基準一 民で公表する。 一大の異体的な内容 有対ででは、 取組む内容 アナンる。 アナンる。 アナンる。 アナンる。 アナンる。	18,914	②事前確認りる業等のでは、「一個のでは、「」」では、「一個のでは、「一個のでは、「一個のでは、「一個のでは、「一個のでは、「一個のでは、「」」では、「一個のでは、「一個のでは、「」」では、「一個のでは、「一個のでは、「」」では、「一個のでは、「一個のでは、「」」では、「一個のでは、「」」では、「」」では、「」」では、「」」では、「」」では、「」では、「」	でした。 での想理 POなっ、確供 Pが変字 Pが変字 Pがある Pがある Pがある Pがある Pがある Pがある Pがある Pがある	どおりでなかった 対象 では できない できない できない できない できない できない できない できない	に なかった原因> は実施できなかっ はかった 音及が一層 見に貢献した れた (又は今後、 はその内容)	応じ、改善案  た	検討(拡充も含む の具体的な内容・参加・協助期待したととなった原因〉 でなかった原因〉	必要性の理由働の程度・内容を関する。 内容 できない はんしょう はんしょ はんしょう はんしょく はんしょう はんしょく はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ	容であった原因>	○
2     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮       事事     (2) 市工(体環)       環境る	費用 費/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 高が実施する必要性は 高なか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? に配慮して事業を進めて か?	布佐駅南側地区は成分 (中国 ) (中国	JR 1 に反会 P 市が市 が 進規 大学 で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で い い 献 い で の の む か と 実 で に て い い 献 い た 標 費 費 費 は い の の の む で と で に で い で と で と で と で と で と で と で と で と で と	a Example 1	事 情になるとととという。  「②現現適筒・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	市 評 価 れまで市街に調整区域である情報と自然の大きである。 実施予定の対象の 実施予定の対象の 実施予定の対象の 実施予定の対象の 実施予定の対象の 実施予定の対象の また。	でたが、平成16年 で化区域本基金 でのでは、一次でのでは、 でのでのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでは、 でのでのでは、 でのでのでのでのでは、 でのでは、 でのでのでのでのでのでは、 でのでのでのでのでのでのでのでのででのでのでのででのでのでのででのでのでのでので	18.914	②②事前確認 り で	でとし、N 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	どおりでなかった 対象 では できない できない できない できない できない できない できない できない	ま実施できなかった原因> は実施できなかった原因> は実施できなかった原因> は実施できなかった。 はいまた。 はい	応じ、改善案  た	検討(拡充も含む の具体的な内容・ 参加・協 期期特にといる したたと下 の以上となった理 にどおりでなかった原 とどおりでなかった原 なとなった原因>	必要性の理由 働の程度・内: 他への配慮 に 因〉	であった原因>	○
2     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効       事事     (2) 市工(体環いでは、     (1) 目標	費用 費/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 高業が今必要である理由・ 高が実施する必要性) 高が実施する必要性は 高本実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? しているか? に配慮して事業を進めて に配慮して事業を進めて	布佐駅南側地区は成 新倉等化区域の評価 ●(理場) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	JR 1 に反会 P 市が が 進規 大学 で	ace with a central and a cen	事 育 にありない かい	市 評 価 れまで市街に関整区域である情報を対した。	ったが、平成16年行 (化区域を発生) (水の都下基準を行 (東で公表を行 (東で公表を行 (東で公表を行 (東で公表を行 (東で公表を行 (東で公表を行 (東で公表を行 (東で公表を行 (東で、) (東 、) (東 ) (東 、) (東 ) (東 ) (東 ) (東 ) (東 ) (東 ) (東 ) (東	18.914	②事前確認りる業等のでは、「一個のでは、「」」では、「一個のでは、「一個のでは、「一個のでは、「一個のでは、「一個のでは、「一個のでは、「」」では、「一個のでは、「一個のでは、「」」では、「一個のでは、「一個のでは、「」」では、「一個のでは、「一個のでは、「」」では、「一個のでは、「」」では、「」」では、「」」では、「」」では、「」」では、「」では、「」	でとし、N 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	どおりでなかった具体的な内容を成率(%)(f/b×100)	ま実施できなかっ は実施できなかっ は当なが一層 見にする。 のでは今後、 はその内容)	応じ、改善案  た	検討(拡充も含む が	必要性の理由 働の程度・内: 他への配慮 に 因〉	であった原因>	○
2.     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率       (2)     市工(体     環境への配慮     (1)	費用 費/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 高が実施する必要性は 高なか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? に配慮して事業を進めて か?	布佐駅南側地には、	JR1に反会 Iで体 市準施ス援図 特に基い 中では、1では、1では、1では、1では、1では、1では、1では、1では、1では、1	a	事 情にありない。 はいるのでは、いるのでは、いるのでは、いるのでは、いるのでは、いるのでは、いるのでは、いいるのででは、いいるのででは、いいるのででは、いいるのででは、いいるのでは、いいるのでは、いいるのでは、いいのでは、	市 評 価 れまで市街に関整区域である情報を対した。	でたが、平成16年での北の都の大きでは、一次では、一次では、中域16年でのでは、一次では、一次では、一次でのでは、一次でのでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	18,914	②②事前確認 り で	でとし、N 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	どおりでなかった 対象 では できない できない できない できない できない できない できない できない	ま実施できなかった原因> は実施できなかった原因> は実施できなかった原因> は実施できなかった。 はいまた。 はい	応じ、改善案  た	検討(拡充も含む の具体的な内容・ 参加・協 期期特にといる したたと下 の以上となった理 にどおりでなかった原 とどおりでなかった原 なとなった原因>	必要性の理由 働の程度・内: も一次の配慮 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	容 であった原因> こついて かった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2.     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率       事事     (1) する(     (1) 環境への配慮     (1) 事します。	費用 費/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 音景は?(事業の必要性) が実施する必要性は おおか? の参加やるか? の参加やるか? に配慮して事業を進めて に配慮して事業を進めて はが?	布佐駅南側地、四線 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	JR 1 に反会 P 市 が で 体 い するすさと は	a	事 育 にびるけい はいる はいない はいない はいない はいない はいない はいない はいない	市 評 価 れまで市街に関整区域である情報を対した。	でたが、平成16年での北の都の大きでは、一次では、一次では、中域16年でのでは、一次では、一次では、一次でのでは、一次でのでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	18,914	②② ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	でとし、N 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	どおりでなかった 対象 では できない できない できない できない できない できない できない できない	ま実施できなかった原因> は実施できなかった原因> は実施できなかった原因> は実施できなかった。 はいまた。 はい	応じ、改善案  た	検討(拡充も含む	必要性の理由 働の程度・内: も一次の配慮 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	容 であった原因> こついて かった	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率       事事     (1) (2) 市工(体環)・     (1) (2) 事し	費用 費/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 音景は?(事業の必要性) が実施する必要性は おおか? の参加やるか? の参加やるか? に配慮して事業を進めて に配慮して事業を進めて はが?	布佐駅南側地、四線 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	JR1に反会 Iで体 市準施ス援図 特に基い 中では、1では、1では、1では、1では、1では、1では、1では、1では、1では、1	a	事 育 にびるけい はいる はいない はいない はいない はいない はいない はいない はいない	市 評 価 れまで市街に関整区域である情報を対した。	でたが、平成16年での北の都の大きでは、一次では、一次では、中域16年でのでは、一次では、一次では、一次でのでは、一次でのでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	18,914	②② ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	でとし、N 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	どおりでなかった 対象 では できない できない できない できない できない できない できない できない	ま実施できなかった原因> は実施できなかった原因> は実施できなかった原因> は実施できなかった。 はいまた。 はい	応じ、改善案  た	検討(拡充も含む	必要性の理由 働の程度・内: も一次の配慮 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	容 であった原因> こついて かった	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       事事     (2)     市工(体環い間)     (1)     (1)	費用 費/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である理由・ 音景は?(事業の必要性) が実施する必要性は おおか? の参加やるか? の参加やるか? に配慮して事業を進めて に配慮して事業を進めて はが?	布佐駅南側地区は成本 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	JR 1 に反会 P 市 が で 体 い するすさと は	a 全	事 情になるといいるは、	市 評 価 れまで市街に関整区域である   市市はと   市市の   大き   市市の   大き   市市の   大き   一   市市の   大き   一   市市の   大き   一   市市の   大き   一   中   大き   一   の   中   中   大き   一   ・事に   た   ・事に   ・事に   た   ・事に   ・事に   ・事に   ・ま   ・事に   ・ま   ・事に   ・ま   ・事に   ・ま   ・事に   ・ま   ・事に   ・ま   ・ま   ・事に   ・ま   ・事に   ・ま   ・ま   ・事に   ・ま   ・ま   ・ま   ・ま   ・ま   ・ま   ・ま   ・	ったが、平成16年行の化の都の大きで公表する。 「中の一次で公表する。」 「中の一次で公表する。」 「中の一次で公表する。」 「中の一次で公表する。」 「中の一次で公表する。」 「中の一次では、「中の	18.914	②② ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	でとし、N. A. C.	どおりでなかった。   おりでなおりで   市民団体等性が、   市民団体のでは、   市民団体体のでは、   市民団体体のでは、   市民団体のでは、   市民団体のでは、   市民団体体のでは、   市民団体体のでは、   市民団体の	ま実施できなかった原因> は実施できなかった原因> は実施できなかった原因> は実施できなかった。 はいまた。 はい	応じ、改善案  た	検討(拡充も含む	必要性の理由 の で で で で で で で で で で で で で で で で で で	容 であった原因> こついて かった た原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2     必要性     参加・協働のH夫     環境への配慮     効率性       事事     (1) する(     (2) する(       市工(体     環い     (1) 目       (3) 計     (2) 目       (3) 計     (3) 目       (4) 日     (3) 日       (5) 日     (4) 日       (5) 日     (4) 日       (5) 日     (4) 日       (6) 日     (4) 日       (7) 日     (4) 日       (8) 日     (4) 日       (7) 日     (4) 日       (8) 日     (4) 日       (9) 日     (4) 日       (1) 日     (4) 日       (2) 日     (4) 日       (3) 日     (4) 日       (4) 日     (4) 日       (5) 日     (4) 日       (7) 日     (4) 日       (8) 日     (4) 日       (9) 日     (4) 日       (1) 日     (4) 日       (1) 日     (4) 日       (1) 日     (4) 日       (2) 日     (4) 日       (3) 日     (4) 日       (4) 日     (5) 日       (5) 日     (6) 日       (7) 日     (7) 日       (8) 日     (7) 日       (9) 日     (7) 日       (9) 日     (7) 日       (8) 日     (7) 日       (9) 日     (7) 日       (1) 日     (7) 日	費用 費グ活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である。要性) 「おきない。」 「おきない。」 「おきない。」 「おきない。」 「おきない。」 「おきない。」 「おきない。」 「おきない。」 「おきない。」 「おきない。」 「おきない。」 「おきない。」 「おきない。」 「おきない。」 「おきない。」 「おきない。」 「おきない。」 「はい。」 「はい。」 「はい。」 「は、い。。 「は、い。。 「は、い。。 「は、い。。 「は、い。。 「は、い。。 「は、い。。 「は、い。。 「は、い。。 「は、い。。 「は、い。。 「は、い。。 「は、い。。 「は、し。、 「は、し。、 「は、し。、 「は、し。、 「は、し。、 「は、し。、 「は、し。、 「は、し。、 「は、し。、 「は、し。、 「は、し。、 「は、し。、 「は、し。、 「は、し。、 「は、し。、 「は、し。。 「は、し。 は、し。 は、し。 は、し。 は、し。 は、し。 は、し。 は、し。 は、し。 は、し。 は、し、 は、し。 は、し。 は、し。 は、し。 は、し。 は、し。 は、し。 は、し。 は、し。 は、 は、し。 は、し。 は、し。 は、し。 は、し。 は、し。 は、し。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	布佐駅南側地区は成本 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	JR 1 に反会 P 市が が 作 に で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で い い が が 進 提保 こる い か の の 動 を と 民民民活業 してて 貢	で	事 育 にびるするという はにびるするという はにびるするという な公がめ行いない ないないがめ行いない かいないがめ行いない かいない かいない かいない かいない かいない かいない かいない	市 評 価 れまで市街に調整区域である   市市はと路への   れまで市街にといる   市市の次園ににを   はのである。   はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	ったが、平成16年行の化区域大を行ったが、不成16年行の都内を行っている。	18,914	②② ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	で と L N 進と 取	どおりでなかった 対象 では できない できない できない できない できない できない できない できない	た なかった原因 > は実施できなかっまな	応じ、改善案  た	検討(拡充も含むを対して、   を対して、   を対した以上には、   を対した以上になって、   でなかった原 を対してなかった原 を対してなかった。	必要性の理由 の で で で で で で で で で で で で で で で で で で	容 であった原因> こついて かった た原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2     必要性     参加・協働のH夫     環境への配慮     効率性       事事     (1) する(       (2) 市工(体     環い       (1) 目     (2) 目       (3) 目     (3) 目       (4) 日本     (4) 日本       (5) 日本     (6) 日本       (7) 日本     (7) 日本       (8) 日本     (1) 日本       (9) 日本     (1) 日本       (1) 日本     (1) 日本       (2) 日本     (3) 日本       (3) 日本     (4) 日本       (4) 日本     (4) 日本       (5) 日本     (4) 日本       (6) 日本     (4) 日本       (7) 日本     (4) 日本       (7) 日本     (4) 日本       (8) 日本     (4) 日本       (9) 日本     (4) 日本       (1) 日本     (4) 日本       (2) 日本     (4) 日本       (3) 日本     (4) 日本       (4) 日本     (4) 日本       (5) 日本     (4) 日本       (6) 日本     (4) 日本       (7) 日本     (4) 日本       (7) 日本     (4) 日本       (8) 日本     (4) 日本       (9) 日本     (4) 日本       (1) 日本     (4) 日本       (1) 日本     (4) 日本       (2) 日本     (4) 日本       (4) 日本     (4) 日本       (5) 日本     (4) 日本       (6) 日本     (4) 日本       (7) 日	費用 費グ活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である要性) 「おきない。 ないまない。 である。 できない。 できない。 できない。 できる。	布佐駅南側地区は成本	JR 1 に反会 P 市が が 作 に で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で は い で い い が が 進 提保 こる い か の の 動 を と 民民民活業 してて 貢	a 全	事 育 にびるがのない ない な	前 評 価   れまで市街化調整区域であ街等と合ない。   れまで市街と合ない、水道域と   後評価   れまで画園を選び、水道域と後評価   その他の内容   くその他の内容	ったが、平成16年行の化区域大を行ったが、不成16年行の都内を行っている。	18,914	②② 想定 と	で と L N 進と 取	どおりでなかった 一 想定 どおりで	こ なかった原因 > は実施できなかっままかった	応じ、改善案  た	検討(拡充も含むを対して、   を対して、   を対した以上には、   を対した以上になって、   でなかった原 を対してなかった原 を対してなかった。	必要性の理由 の を	容 であった原因> こついて かった た原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       事事     (1) する(     市工(体     環い     (1) 事       (2) およ(     事	費用 費/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK) 評価 (DO+CHECK) 記述 (DO+CHECK) (DO+CHECK) (DO+CHECK) (DO+CHECK) (DO+CHECK) (DO+CHECK) (DO+CHECK) (DO+CHECK) (DO+CHECK) (DO+CHECK) (DO+CHECK) (DO+	布佐駅南風地には、	JR1に反会 Iで体 お で で は で は で は で は で は で は で は で は で は	で	事 育 ご	前 評 価 れまで市街に調整区域であ街地とのは、水道域とは、水道域にであり、た事業結果をの内容 >	でたが、のない。 では、	18,914	②② 想定 と	で と L N 進と 取	どおりでなかった 一 想定 どおりで	こ なかった原因 > は実施できなかっままかった	応じ、改善案  た	検討(拡充も含むを対して、   を対して、   を対した以上には、   を対した以上になって、   でなかった原 を対してなかった原 を対してなかった。	必要性の理由 の を	容 であった原因> こついて かった た原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2.     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       3.     事業	費用 費グ活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価項目 事業が今必要である要性) 「おきない。 ないまない。 である。 できない。 できない。 できない。 できる。	布佐駅南風地には、	JR1に反会 Iで体 お で で は で は で は で は で は で は で は で は で は	で	事 育 になるといい ないない かい ないない かい ないない かい ないない かい	前 評 価 れまで市街に調整区域であ街地とのは、水道域とは、水道域にであり、た事業結果をの内容 >	ったが、平成16年行の化区域大を行ったが、不成16年行の都内を行っている。	18,914	②② 想定 と	で と L N 進と 取	どおりでなかった 一 想定 どおりで	こ なかった原因 > は実施できなかった原因 > は実施できなかった原因 > はまかっが 耐した に	応じ、改善案  た	検討(拡充も含む が が は が が は が が は が が が が が が が が が が	必要性の理由 の を	容 であった原因> こついて かった た原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2.     必要性     参加・協働のH夫     環境への配慮     効率性       3.     環境への配慮     (1)     (2)     (3)       事業     (2)     (3)     (4)       事業     (4)     (4)     (4)       (5)     (4)     (5)     (6)       (6)     (7)     (7)     (7)       (7)     (7)     (7)     (7)       (8)     (7)     (7)     (7)       (8)     (7)     (7)     (7)       (8)     (7)     (7)     (7)       (8)     (7)     (7)     (7)       (8)     (7)     (7)     (7)       (8)     (7)     (7)     (7)       (8)     (7)     (7)     (7)       (9)     (7)     (7)     (7)       (9)     (7)     (7)     (7)       (9)     (7)     (7)     (7)       (9)     (7)     (7)     (7)       (9)     (7)     (7)     (7)       (9)     (7)     (7)     (7)       (9)     (7)     (7)     (7)       (1)     (1)     (1)     (1)       (1)     (1)     (1)     (1)       (1)     (1)     (1)     (1)	費用 費/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK) 評価 (DO+CHECK) 記述 (DO+CHECK) (DO+CHECK) (DO+CHECK) (DO+CHECK) (DO+CHECK) (DO+CHECK) (DO+CHECK) (DO+CHECK) (DO+CHECK) (DO+CHECK) (DO+CHECK) (DO+	布佐駅南風地には、	JR1に反会 Iで体 お で で は で は で は で は で は で は で は で は で は	で	事 育 になるといい ないない かい ないない かい ないない かい ないない かい	前 評 価 れまで市街に調整区域であ街地とのは、水道域とは、水道域にであり、た事業結果をの内容 >	でたが、のない。 では、	18,914	②② 想 ② ② ② ② ② ③ ③ ③ ④ ③ ③ ③ ③ ④ ⑤ ② ② ② ③ ③ ⑤ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥	で と L N 進と 取	どおりでなかった 一 想定 どおりで	こ なかった原因 > は実施できなかった原因 > は実施できなかった原因 > はまかっが 耐した に	応じ、改善案  た	検討(拡充も含む が が は が が は が が は が が が が が が が が が が	必要性の理由 の を	容 であった原因> こついて かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

## 事務事業評価表(平成29年度)

事業コ	− F	876			課コード		0705		会計種別	一般会					草の種類		政策	■経常	□なし
										72.2									
1. 事	Kの概要(PLAN)		基本事業	我孫子职声-	北土地区画整理事	事業の実施				pts, / L -	<b>社庫</b> 。○								
		①事業名			土地区画整理事業						計画への 置づけ	● 有	0無		②部課:	名	都市部・均	地域整備課	
		③事業主体	●市	〇その他						<ul><li>④対象均</li></ul>		■我孫子	口天王台	口湖北 6 人		新木	□布佐	□全市	
(1)事業概	要	⑤事業期間 ⑦事業費	⑦車業費									⑥担当職員数 当該(開始) 年度				算人数  ち人件費		2.9 人) 25,520 千円)	
		(人件費含む)					00,000 千円					(変更後)	120,709 千円	千円 (うち人件費 千円					
		⑧施策の位置づけ	施策コード		61003		重点プロジェクト への位置づけ		重点なし		·画地区別 の位置づけ	●有	<b>○無</b>			引計画への 置づけ	(計画名)	都市計画マスタ	ープラン
(0) 5 4		施策目的・	快適でくら				をいかしながら、地			)手					等の公共	施設を整備		 地を整形すること <sup>z</sup>	:で、土地利用の
(2)目的		展開方向	くり事業の	0早期完了を	めざします。		テ中の我孫子駅前土				業目的	高度化と地域商							本 <del>- ☆   小 - </del>
							テの土地区画整理事 と宅地103,37				該年度	<ul><li>・ 揆地計画認可</li><li>⇒ 縦覧)継続費</li><li>・ 事業計画の変</li></ul>	(平成29年			惟利別河昇:	並明細書寺/	)及び手続き(県	₹事制協議→供身
(3)事業内	<b></b>	内容									该年及 行計画		けて課題とな					保のため交差点改	<b>収良工事を行う</b> 。
(0) 事未円	땁	N #										使用収益を開始			で大肥り	(A) (MG h4)	•	おかは	101 211
											該年度 結果指標	区川 八皿 と 川 川	ひた七地の田	178			単位	型 ㎡ 担定値 実績値	
(4)達成目	標(期待する成果)	11 +6 H 10 to 10		7.7+6.114.1		票(期待する成	果)			指標	漂種類	H 72 - 4 + 88 //		指標			単位	位 (5)現況値	(6)目標値
当該(閉	開始)年度	宅地整備可能な場			、使用収益を開め	始する。 				Ī	直接	使用収益を開始					m²	102, 656	103, 360
3年後		すべての宅地で使 換地処分を完了し								<u> </u>	直接	使用収益を開始 		] 傾			m²	-	<u> </u>
最終(相	程ね5年後) 				前交差占の整備に	については 3	交通課において工事	を宝施する	宝施時期について		直接	月异亚切取拟剂					%	0	80
(7)事業実	施上の課題と対応		続する。25	5街区1画地			確保するための交差				案検討	Oŧ	●無						
		E IE IN ON TENTE	平成28				3	平成29年度	,			平成3	3 0 年度				平成	<b>找31年度</b>	
		束:	内 容			策 ************************************	内 容			責値(千円)	束:	内容		金額(千)	策:	JL 244 #1 An	内 ?		金額(千円)
		報酬 (審議会委報酬 (評価員)			70 11	報酬(評		±₽/	105 32 2, 157		報酬(計		お 映 黒 \		21	非常勤一般: 旅費(普通	、研修旅費	)	2, 15 32 780
		旅費(普通、研	肝修旅費)	、燃料費他) 780 搬、手数料、保険料) 203			非常勤一般職人件費(嘱託職員) 旅費(普通、研修旅費) 需用費(消耗品、燃料費他) 役務費(通信運搬、手数料、保険料) 委託料(草刈、法律顧問、分筆登記調査		32 988		旅費(音	一般職人件費(嘱託職員) 普通、研修旅費) (消耗品、燃料費他)			32	需用費(消 役務費(通 委託料(法	信運搬、手	質他) 数料、保険料)	1, 000
		役務費 (通信選	<b>壓搬、手数料</b>						405 1, 274		役務費	(通信運搬、手数	1,	800	事務機器使原材料費		19 150		
	実施内容	事務機器使用料 原材料費			76 150	事務機器原材料費	事務機 原材料		持管理その他工事費			76 [清算業務] 150 * 我孫子駅前土地区画整理事業清算金 500 * 交付 32				200, 000			
(8)施行事	項 費 用				1, 000	道路維持研修負担										200, 000			
		* 出来形確認測量 * 換地計画作成準		39, 744 5, 422	[換地計	画作成業務] [作成及び換地処分等	<b>等業務委託</b>	53, 421		[換地处	処分・清算業務] 画作成及び換地処分等業務委割		E 43,	092					
			地権整理業務委託 2,829 区界精查業務委託 1,512 地指定通知等作成業務委 443 地処分準備業務委 958				継続費(平成29年度~平成30年度) * 我孫子駅前南口入口部交差点改良工事 36				継続費	(平成29年度~平成30年度)		E)					
		* (繰越明許)掺																	
		* (9月補正) 第 * 交差点詳細設計			5, 832														
	予算(済)額		計	0.5:	60, 446		合 計		95, 189		1.00 de	合 計		50,	.018	Ant de	合 計		204, 780
	国庫支出金県支出金	補助率		0 %	1, 997	補助率		0 %	0		補助率		0 %		0 *	甫助率 甫助率		0 %	(
(9) 財源内	一般財源	充当率	一	0 %	58, 449	充当率	受益 □債務 □基金	90 %	32, 400 62, 789		充当率	受益 口債務 口	0 %		018	性会 口平	+ 口佳致 口	0 %	4, 786 200, 000
	その他の財源 換算人数(人) 正職員人件費	□特会 □受益 □	11月份 口奉3	並しての他	2. 1 18. 480	口行云 口:	文金 口頂務 口奉玉	こしての他	2. 9 25. 520		□符云 □	文金 口頂伤 口名	を並 口ての他	•	2. 9	付云 口文句	社 山頂務 L	]基金 ■その他	25, 520
(10) 人件套	等 <u> 「職員大計員</u> 嘱託職員報酬額  臨時職員賃金額				0				0						584				25, 520
事業費(予算	草(済)額+正職員人件費)		0.70-		78, 926				120, 709					75,	538				230, 306
	費/活動結果指標)		0.78千日	7/ m				1 / md²											
4. <del>T</del> ,		<b>)</b>					1. 19千円	l∕m³											
	<b>との評価 (D0+CHECK</b> 評価項目	0 			事前	<b>有种种</b>	1. 19千円	l∕m <sup>*</sup>				事後評	価(評価結集	に応じ、改善	· 秦秦検討 (	拡充も含む	) )		改善検討
	<b>ドの評価 (DU+GREGN</b> 評価項目	我孫子駅前(南口			線我孫子駅に南持		あたり、東京都心部	への通勤圏で		○①事前確認				具に応じ、改善	<b>等案検討(</b>	拡充も含む	)))		改善検討
	評価項目 常が今必要である理由・	我孫子駅前(南口 度も高く、またほ プロール化の傾向	ぼ全域が商業 にある。この	業地域及び近 のため、商業:	線我孫子駅に南持 隣商業地域に指定	接する位置にる 定されているが		への通勤圏で 在来街路に沿	って密集し、ス 境を有する市街	〇②事前確認	認での想定と	どおり どおりでなかった			李検討(	拡充も含む	)))		〇要
	評価項目	我孫子駅前(南口度も高く、またほ	ぼ全域が商業 にある。この	業地域及び近 のため、商業:	線我孫子駅に南持 隣商業地域に指定	接する位置にる 定されているが	あたり、東京都心部 が、家屋が未整備な	への通勤圏で 在来街路に沿	って密集し、ス 境を有する市街	〇②事前確認	認での想定と	どおり			等案検討(	拡充も含む	)))		
背	評価項目 常が今必要である理由・	我孫子駅前(南口度も高く、またほプロール化の傾向地を整備すること	ぼ全域が商業にある。このが必要である	業地域及び近のため、商業をある。	線我孫子駅に南持 隣商業地域に指定 地として土地利月	接する位置にる 定されているが	あたり、東京都心部 が、家屋が未整備な 公共施設の整備改	への通勤圏で 在来街路に沿	って密集し、ス 境を有する市街	○②事前確認 <想定どおり □①民間企業	認での想定と とした理由 業、NPO、	ざおり どおりでなかった /想定どおりでな 市民団体等では	なかった原因!	>		拡充も含む		由>	〇要
心	評価項目 常が今必要である理由・	我孫子駅前(南口度も高く、またほプロール化の傾向地を整備すること	ぼ全域が商う にある。この が必要である IPO、市民 で市が実しかな	業地域及び近れため、商業をある。	線我孫子駅に南持 隣商業地域に指定 地として土地利月	接する位置にな 定されているが 用の高度化と、	あたり、東京都心部 が、家屋が未整備な 公共施設の整備改	への通勤圏で 在来街路に沿	って密集し、ス 境を有する市街	○②事前確認 <想定どおり □①民間企業 □②市が主導	認での想定と とした理由 業、NPO、 尊で進めない 尊役となった	どおり どおりでなかった /想定どおりでな	なかった原因: 実施できなか かった	>				由>	〇要
少 要 性 (2)市	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は	表孫子駅前(南口度も高く、またほプロール化の傾向地を整備すること  ●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主	ぼ全域が商業にある。このが必要である。 が必要である。 IPO、市民で市が実施す	業地域及び近 のため、商業 る。 団体等では実 することが定。	線我孫子駅に南持 隣商業地域に指定 地として土地利月	接する位置にな 定されているが 用の高度化と、	あたり、東京都心部 が、家屋が未整備な 公共施設の整備改 内容>	への通勤圏で 在来街路に沿	って密集し、ス 境を有する市街	○②事前確認 <想定どおり □①民間企業 □②市が主導 □③市が先導 促進され	認での想定と とした理由 業、NPO、 業 導 弾 とした理由 業 う で 進 なった れ た 、 が あった た り た り た り た り た り た り た り た り た り た	どおりでなかった	なかった原因 実施できなか かった 及が一層	>				由>	O要 〇不要
必要性(2)市あ	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性)	表孫子駅前(南口度も高く、またほプロール化の傾向地を整備すること  ●①民間企業、等 ■提供主□その他  ○②自治体である (理由)□市が主	ぼ全域が商さいた。 にある。このである。 IPO、実にのである。 IPO、実にしかない。 はずではある。 はずではないない。 はずではない。 はずではない。 はずではない。 はずではない。 はずではない。 はずいではない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。	業地域及び近別ため、商業のでは、 のため、商業のでは、 であることが定めていませない。 できである。 ことにより実	線我孫子駅に南抗 隣商業地域に指え 地として土地利月 東施できない められている	接する位置に定されているが 用の高度化と、	あたり、東京都心部 が、家屋が未整備な 公共施設の整備改 内容>	への通勤圏で 在来街路に沿	って密集し、ス 境を有する市街	○②事前確能 ②電子では、 ○②電子では、 ○②電子では、 ○②電子では、 ○③電子では、 ○③電子では、 ○③電子では、 ○○のでする。 ○○のでする。 ○○のでする。 ○○のでする。 ○○のでする。 ○○のでする。 ○○のでする。	認での想定と とした理由 業、、NPのなった で後となった。 を発わた。 が水準定供 と が水準定供 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	どおりでなかった	なかった原因: 実施できなかかった 及が一層 に貢献した	>				由>	〇要 〇不要
************************************	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか?	我孫子駅前(南口度も高く、また頃向と地を整備すること  ●①民間企業、「理由)□法令快主□をの他  ○②自治体である(理由)□市が実□中が支	ぼ全域なのでは、	業地域及び近米の大きではません。 団体等ではません できない できたより といる ことにとに よいよい こくこと にんしん こくしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん し	線我孫子駅に南抗 隣商業地域に指定 地として土地利月 実施できない められている 効性が得られる	接する位置に定されているが 用の高度化と、	あたり、東京都心部 が、家屋が未整備な 公共施設の整備改 内容>	への通勤圏で 在来街路に沿	って密集し、ス 境を有する市街	○②事前確認 (想定どおり (想定どおり ) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日	認での想定と とした理由 業、、NPのなった で後となった。 を発わた。 が水準定供 と が水準定供 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	どおりでなかった  どおりでなかった  /想定どおりでな  市民団体等では  ければ実効性がな  ことで市民へ  を策の目標の実現  くされた	なかった原因: 実施できなかかった 及が一層 に貢献した	>				由>	O要 〇不要
************************************	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか?	我孫子駅前(南口度も高く、また頃向と地を整備すること  ●①民間企業、「理由)□法令快主□をの他  ○②自治体である(理由)□市が実□中が支	ぼ全域が。なる になる要で、実し、 で体では、 で体では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	業地域及び近米の大きではません。 団体等ではません できない できたより といる ことにとに よいよい こくこと にんしん こくしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん し	線表孫子駅に南持 隣商業地域に指見 地として土地利用 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	接する位置に定されているが 用の高度化と、	あたり、東京都心部 が、家屋が未整備な 公共施設の整備改 内容>	への通勤圏で 在来街路に沿	って密集し、ス 境を有する市街	○②事前確 ○②事前確 ○②民間企会 同③定 同③市が生たされ の③市の進さされ の○⑤サービニ の○の・世のの内	認での想定と L C L E 理由 N L E L C N E E E E E E E E E E E E E E E E E E	どおりでなかった /想定どおりでなかった /想定どおりでな 市民団体等では ければ実効性がな とことで市民へ 奄策の目標の実現 果された 会基盤が確保され	なかった原因: 実施できなかかった 及が一層 に貢献した	>				由>	O要 〇不要
************************************	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか?	我孫子駅前(南口度も高く、また頃向と プロール化の頃向と整備すること ●①民間企業、、等 (理由)□提供の他 ○②自治体である (理由)□市市が実 □市市が実 □市球が	ぼ全域が高である。このでは、	業地域及、商業: 東方な。	線表孫子駅に南持 隣商業地域に指見 地として土地利用 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	接する位置に定されているが 用の高度化と、	あたり、東京都心部 が、家屋が未整備な 公共施設の整備改 内容>	への通勤圏で 在来街路に沿 善、健全な環	って密集し、ス 境を有する市街	○②事前確 〈想定 どおり □①②市に □②市が進っ支げっ □○③市で一ビー ○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認でとした理由 C N進と   業尊尊化た   実が使れた   実が作供   をした   ながまず   ながなか   ・確と   ながなが   なが   なが   なが   なが   は   は   は   は   は   は   は   は   は	どおりでなかった  どおりでなかった  /想定どおりでな  市民団体等では  ければ実効性がな  ことで市民へ  を策の目標の実現  くされた	まかった原因: 実施できなかかった 及が一層 に貢献した た	>	を施の具体	的な内容・			O要 〇不要
必要性(2)市あ(付	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 7実施の必要性)	我孫子駅前(南口度も高く、またほプロールの頃と、 またほプロールの面と	ぼとなる。 では、	業地域の、商業がは、 大学には、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	線表孫子駅に南持 隣商業地域に指見 地として土地利用 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	接する位置に定されているが 用の高度化と、	あたり、東京都心部 が、家屋が未整備な 公共施設の整備改 内容>	への通勤圏で 在来街路に沿 善、健全な環	って密集し、ス 境を有する市街	○②事前確 〈想定 どおり □①②市に □②市が進っ支げっ □○③市で一ビー ○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認でとした理由 C N進と   業尊尊化た   実が使れた   実が作供   をした   ながまず   ながなか   ・確と   ながなが   なが   なが   なが   なが   は   は   は   は   は   は   は   は   は	どおりでなかった  /想定どおりでなかった  /想定どおりでなかった  ・ 想定とおりでながられば、等ではな性ではないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	まかった原因: 実施できなかかった 及が一層 に貢献した た	> ハった   <市実 〇①ii 〇②i	当初期待 当初期待 も	的な内容・ 参加・協 した以上 したとおり	必要性の理		O要 〇不要
必 要 性 (2) 市あ(i	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 5実施の必要性)	表孫子駅前(南口度も高く、	ぼに女域の で	業力を 業力を がする 一学ない 一学にとして ありよりないでは、 でよいでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	線表孫子駅に南持 隣商業地域に指見 地として土地利用 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	接する位置に定されているが 用の高度化と、	あたり、東京都心部 が、家屋が未整備な 公共施設の整備改 内容>	への通勤圏で 在来街路に沿 善、健全な環	って密集し、ス 境を有する市街	○②事前確 〈想定 どおり □①②市に □②市が進っ支げっ □○③市で一ビー ○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認でとした理由 C N進と   業尊尊化た   実が使れた   実が作供   をした   ながまず   ながなか   ・確と   ながなが   なが   なが   なが   なが   は   は   は   は   は   は   は   は   は	どおりでなかった  /想定どおりでなかった  /想定どおりでなかった  ・ 想定とおりでながられば、等ではな性ではないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	まかった原因: 実施できなかかった 及が一層 に貢献した た	> へった	当初期待し 当初期待し 当初の期待 当初の期待	的な内容・ 参加・協 した以上 したとおり も以下	必要性の理動の程度・同	<b>内容</b>	○要 ○不要 ○ ○ ○ 要 ○ ○ ○ 要
必 要 性 (2) 市あ(i	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 万実施の必要性)	我孫子駅前(南口度も高く、またにプロールを整備すること  ①①民間企業、「等主の他のでは、第一日のでは、第一日のでは、第二日のは、第二日のは、第日のは、第二日のは、第日のは、第日のは、第日のは、第日のは、第日のは、第日のは、第日のは、第	ぼに女域の で	業力を 業力を がする 一学ない 一学にとして ありよりないでは、 でよいでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	線表孫子駅に南持 隣商業地域に指見 地として土地利用 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	接する位置に定されているが 用の高度化と、	あたり、東京都心部 が、家屋が未整備な 公共施設の整備改 内容>	への通勤圏で 在来街路に沿 善、健全な環	って密集し、ス 境を有する市街	○②事前確 〈想定 どおり □①②市に □②市が進っ支げっ □○③市で一ビー ○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認でとした理由 C N進と   業尊尊化た   実が使れた   実が作供   をした   ながまず   ながなか   ・確と   ながなが   なが   なが   なが   なが   は   は   は   は   は   は   は   は   は	どおりでなかった  /想定どおりでなかった  /想定どおりでなかった  ・ 想定とおりでながられば、等ではな性ではないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	まかった原因: 実施できなかかった 及が一層 に貢献した た	> へった	当初期待し 当初期待し 当初の期待 当初の期待	的な内容・ 参加・協 した以上 したとおり も以下	必要性の理動の程度・同		○要 ○不要 ○ ○ 要 ○ 不
必 要 性 (2) 市 あ (i)	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 5実施の必要性)	我孫子駅前(南口度 中部 では、	ぼとなる。 で体 「で体 「で体 「で体 「で体 「で体 「では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	業力を。 は定い べことの は でから は でから は でから は でから は に と り の 内 りり ている ない で がらり いいる は でんしょう かい	線我孫子駅に南抗 隣商業地域に指別 地として土地利用 実施できない められている 効性が得られる 、 施策の目標の	接する位置に定されているが 用の高度化と、 <その他の	あたり、東京都心部 が、家屋が未整備な 公共施設の整備改 内容>	への通勤圏で 在来街路に沿 善、健全な環 体的な内容	で密集し、スプリスの大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の	○②事前確 〈想定 どおり □①②市に □②市が進っ支げっ □○③市で一ビー ○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認でとした理由 C N進と   業尊尊化た   実が使れた   実が作供   をした   ながまず   ながなか   ・確と   ながなが   なが   なが   なが   なが   は   は   は   は   は   は   は   は   は	どおりでなかった  /想定どおりでなかった  /想定どおりでなかった  ・ 想定とおりでながられば、等ではな性ではないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	まかった原因: 実施できなかかった 及が一層 に貢献した た	> へった	当初期待し 当初期待し 当初の期待 当初の期待	的な内容・ 参加・協 した以上 したとおり も以下	必要性の理動の程度・同	<b>内容</b>	○要 ○不要 ○ ○ ○ 要 ○ ○ ○ 要
必 要 性 (2) 市 あ (i)	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 5実施の必要性)	我孫子駅前(南口度 中部 では、	ぼとなる。 で体 「で体 「で体 「で体 「で体 「で体 「では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	業力な。 様力な。 は対め、 等とが はすない ならにと の内 の内 の内 の内 の内 の内 のの内 のの内 のの内	線我孫子駅に南抗 隣商業地域に指別 地として土地利用 実施できない められている 効性が得られる 、 施策の目標の	接する位置に定されているが 用の高度化と、 <その他の	あたり、東京都心部が、家屋が未整備な 公共施設の整備改 内容> 内容>	への通勤圏で 在来街路に沿着、健全な環 体的な内容	で密集し、スプリスの大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の	○②事前確 〈想定 どおり □①②市に □②市が進っ支げっ □○③市で一ビー ○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認で とした 平 章 尊 作 と した 平 章 尊 作 と した 平 章 尊 作 と 東 章 尊 作 と 東 章 尊 作 と 東 で 世 か で か で か で か で か で か か を か か 参 か か 参 え な か で か か 参 か か か 考 え	どおりでなかった  /想定どおりでなかった  /想定どおりでなかった  ・ 想定とおりでながられば、等ではな性ではないでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	まかった原因: 実施できなかかった 及が一層 に貢献した た	> へった	当初期待し 当初期待し 当初の期待 当初の期待	参加・協 した以上 したとお しま以下 となった理	必要性の理動の程度・同	<b>内容</b>	○要 ○不要 ○ ○ 要 ○ 不
必要性       参加・協働の工夫         おかけ       会力・協働の工夫	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 5実施の必要性)	我孫子駅前(南口度 中部 では、	ぼにが P で体 の 導施 ス 援図 で	業力を は定い できにといる はっている はってい からい ない きにといる りの 内りりして あらい ない	線我孫子駅に南抗 隣商業地域に指別 地として土地利用 実施できない められている 効性が得られる 、 施策の目標の	接する位置に定されているが 用の高度化と、 <その他の	あたり、東京都心部が、家屋が未整備な公共施設の整備改 公共施設の整備改 内容〉 内容〉	への通勤圏で 在来街路に沿着、健全な環 体的な内容	で密集し、スプリスの大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の	○②事前確 〈想定 どおり □①②市に □②市が進っ支げっ □○③市で一ビー ○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認で とした 平 章 尊 作 と した 平 章 尊 作 と した 平 章 尊 作 と 東 章 尊 作 と 東 章 尊 作 と 東 で 世 と で か で か で か で は と か で か か き か か も か も か も か も か も か も か も か も	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでな 市民団体等ではない すればとでです。 を集の目標のの実現 最大された を集めれた の具体的な内容 よりない。	まかった原因: 実施できなかかった 及が一層 に貢献した た	> へった 〈市実 〇①。 〇②。 〇③。 〈期待	当初期特待 当初期期待 等した以上	参加・協 した以上 したとお したとなった理 環境	必要性の理 動の程度・「 由/期待以	<b>内容</b>	○要 ○不要 ○ ○ 要 ○ 不
必 要 性 参加・協働の工夫 環境へ 市工(体 環境に	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 万実施の必要性)	我孫子駅前(南口度 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 日 1 日 1 日 1 日	ぼにが Pで体 お導施ス援図	業力な。 様力な。 は対め、 は対め、 は対しないできにとりの内りりしているよりに政策では、 ないの内りりしている。 は定し、 ないの内りりしている。 はないの内りりしている。 はない。 ないの内りりしている。 はない。 ないの内りりしている。 はない。 ないの内りりしている。 はない。 ないの内りりしている。 はない。 はない。 ないののでは、 はない。 はな。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はな	線我孫子駅に南抗 隣商業地域に指別 地として土地利用 実施できない められている 効性が得られる 、 施策の目標の	接する位置に定されているが 用の高度化と、 <その他の	あたり、東京都心部が、家屋が未整備な公共施設の整備改 公共施設の整備改 内容〉 内容〉	への通勤圏で 在来街路に沿着、健全な環 体的な内容	で密集し、スプリスの大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の	○②事前確 〈想定 どおり □①②市に □②市が進っ支げっ □○③市で一ビー ○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認で とした 平 章 尊 作 と した 平 章 尊 作 と した 平 章 尊 作 と 東 章 尊 作 と 東 章 尊 作 と 東 で 世 と で か で か で か で は と か で か か き か か も か も か も か も か も か も か も か も	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでな 市民団体等ではない すればとでです。 を集の目標のの実現 最大された を集めれた の具体的な内容 よりない。	まかった原因: 実施できなかかった 及が一層 に貢献した た	>	変施の具体 当当初初期の 当当もした以上 想想定定どおおい	が 参加・協 した以上お したとお となった理 環境	必要性の理動の程度・P 由/期待以	<b>内容</b>	○要 ○不要 ○ ○ 要 ○ 不
必 要 性 参加・協働の工夫 環境へ 市工(体 環境に	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 万実施の必要性)	我孫子駅前(南に同と 度も高に傾っと、「南に傾っと」 プロを整備 では、他のでは、「本等主他」 「理由」 □ は、「本等主他」 「理由」 □ は、「本等主他」 「中市市が明めて、「本等主他」 「中市・が明めた」 「日本でである。」 「日本でである。」 「日本でである。」 「日本でである。」 「日本でである。」 「日本でである。」 「日本でである。」 「日本でである。」 「日本でである。」 「日本でである。」 「日本でである。」 「日本でである。」 「日本でである。」 「日本でである。」 「日本では、「本ののである。」 「日本では、「日本では	ぼにが Pで体 お導施ス援図	業力な。 様力な。 は対め、 は対め、 は対しないできにとりの内りりしているよりに政策では、 ないの内りりしている。 は定し、 ないの内りりしている。 はないの内りりしている。 はない。 ないの内りりしている。 はない。 ないの内りりしている。 はない。 ないの内りりしている。 はない。 ないの内りりしている。 はない。 はない。 ないののでは、 はない。 はな。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はな	線我孫子駅に南抗 隣商業地域に指別 地として土地利用 実施できない められている 効性が得られる 、 施策の目標の	接する位置に定されているが 用の高度化と、 <その他の	あたり、東京都心部が、家屋が未整備な公共施設の整備改 公共施設の整備改 内容〉 内容〉	への通勤圏で 在来街路に沿着、健全な環 体的な内容	で密集し、スプリスの大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の	○②事前確 〈想定 どおり □①②市に □②市が進っ支げっ □○③市で一ビー ○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認で とした 平 章 尊 作 と した 平 章 尊 作 と した 平 章 尊 作 と 東 章 尊 作 と 東 章 尊 作 と 東 で 世 と で か で か で か で は と か で か か き か か も か も か も か も か も か も か も か も	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでな 市民団体等ではない すればとでです。 を集の目標のの実現 最大された を集めれた の具体的な内容 よりない。	まかった原因: 実施できなかかった 及が一層 に貢献した た	>	変施の具体 当当初初期の 当当もした以上 想想定定どおおい	参加・協 したとより したとおり となった理 環境	必要性の理動の程度・P 由/期待以	<b>内容</b>	○ 要 ○ 不 ○ 要 ○ 不 ○ 不 ● ○ 不
必要性     参加・協働の工夫     環境へ       のより     環境へ	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 万実施の必要性)	我孫子駅前(南口に 内 に 向 に 向 に 向 た に の に の た に の に の に の に の に の で か に か に の に の に の に の に の に の に の に の と に の に の	ぼにが Pで体 お導施ス接図 市市市な事 基 によるしていい献 Pの市が が進くすると 協 画画画連施 生 の る ていい献 ののの動を ま 配 いいるるし からのの動を ま 虚いるるしてて貢献 ののの動を ま 虚いるるしてです。 を参していい献 からしてて貢献 からしてて貢献 からしていい献 の のの動と ま 虚いるるしん から を からしていい献 の のの動と ま 虚いるるしん から からして	業力を が が が が が が が が が が が が が	線我孫子駅に南抗 隣地として土地利月 東施できないる が得ででいる。 が得でではいる。 がでは、 がでは、 が、 施策の目標の	接する位置に定されているが 用の高度化と、 <その他の	あたり、東京都心部が、家屋が未整備な公共施設の整備改 公共施設の整備改 内容〉 内容〉	への通勤圏で 在来街路に沿着、健全な環 体的な内容	で密集し、スプリスの大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の	○②事前確 〈想定 どおり □①②市に □②市が進っ支げっ □○③市で一ビー ○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認で とした 平 章 尊 作 と した 平 章 尊 作 と した 平 章 尊 作 と 東 章 尊 作 と 東 章 尊 作 と 東 で 世 と で か で か で か で は と か で か か き か か も か も か も か も か も か も か も か も	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでな 市民団体等ではない すればとでです。 を集の目標のの実現 最大された を集めれた の具体的な内容 よりない。	まかった原因: 実施できなかかった 及が一層 に貢献した た	>	変施の具体 当当初初期の 当当もした以上 想想定定どおおい	参加・協 したとより したとおり となった理 環境	必要性の理動の程度・P 由/期待以	<b>内容</b>	○ 要要要 ○ 不要要 ○ ○ 不要要
必要性     参加・協働の工夫     環境へ       のより     環境へ	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 万実施の必要性)	我孫子駅前(南口度 と	ぼにが Pで体 お導施ス接図 市市市な事 基 によるしていい献 Pの市が が進くすると 協 画画画連施 生 の る ていい献 ののの動を ま 配 いいるるし からのの動を ま 虚いるるしてて貢献 ののの動を ま 虚いるるしてです。 を参していい献 からしてて貢献 からしてて貢献 からしていい献 の のの動と ま 虚いるるしん から を からしていい献 の のの動と ま 虚いるるしん から からして	業力を 業力を が が が が が が が が が が が が が	線我孫子駅に南抗 隣地として土地利月 東施できないる が得ででいる。 が得でではいる。 がでは、 がでは、 が、 施策の目標の	接する位置に定されているが、	あたり、東京都心部が、家屋が未整備な公共施設の整備改 公共施設の整備改 内容〉 内容〉	への通勤圏で 不来街路全な環 体的な内容 よう定めてい	で密集し、スプリスの大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の	○②事前確 〈想定 どおり □①②市に □②市が進っ支げっ □○③市で一ビー ○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認で とした 平 章 尊 作 と した 平 章 尊 作 と した 平 章 尊 作 と 東 章 尊 作 と 東 章 尊 作 と 東 で 世 と で か で か で か で は と か で か か き か か も か も か も か も か も か も か も か も	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでな 市民団体等ではない すればとでです。 を集の目標のの実現 最大された を集めれた の具体的な内容 よりない。	実施できなか かった 層 に 貢献 した た (又は今後、 その内容)	>	変施の具体 当当初初期の 当当もした以上 想想定定どおおい	参加・協 したとより したとおり となった理 環境	必要性の理動の程度・P 由/期待以	<b>内容</b>	○ 要要要 ○ 不要要 ○ ○ 不要要
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 おかい協働の工夫 環境への配慮	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 万実施の必要性)	我孫子駅前(すっぱっと 「南に傾っと」「東京」「東京」「東京」「東京」「東京」「東京」「東京」「東京」「東京」「東京	ぼにが Pで体 高導施ス援図 charton を Remon を Pの To	業力る。 様力な。 様力な。 は対め、 は対め、 は対した。 はがはがはがはがはがはがはがはがはがはがはがはがはがはがはがはがはがはがはが	線我孫子駅に南北 隣商業地域に指別 関地として土地利用 関地できない。 対は、 対は、 対は、 対は、 対は、 が得です標の が等です標の が策の目標の は、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	接する位置にるを 接する位置にるを を定さる高度化と、 くその他の くその他の た り換地計画等につ	あたり、東京都心部が、家屋が未整備改 公共施設の整備改 内容> 内容> 工夫の具体 ついて意見を求める 取組む	への通勤圏で 不来街路全な環 体的な内容 よう定めてい	で密集し、スプリスの大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の	○②事前確 〈想定 どおり □①②市に □②市が進っ支げっ □○③市で一ビー ○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	認 と	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定とおりでなかった / 市民環境のでは、 市民は実で市標のは、 ではないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	なかった原因: 実施できなか かった アンカン に 東 献 した た (又は今後、 その内容)	> へった 〈市実 〇① ② ② ③ ③ ③	当当初期期の 見体 割当当 した 以表 は と ど おり で と と ど おり で と と ど おり で	的な内容・参加・協 した以とお したとと下 となった理 環境	必要性の理動の程度・P 由/期待以	<b>内容</b>	○ 要要要 ○ 不要要 ○ ○ 不要要
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 おかい協働の工夫 環境への配慮	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 万実施の必要性)	我孫子駅前(すっぱっと 「南に傾っと」「東京」「東京」「東京」「東京」「東京」「東京」「東京」「東京」「東京」「東京	ぼにが Pで体 高導施ス援図 charton を Remon を Pの To	業力を。 は定は、	線我孫子駅に南指別駅に南指別駅に南指別地としている。 かい はととと はいいる はいい ない はい	接する位置にるを 接定する位置にるを を定さる高度化と、 くその他のの くその他のの くその他のの を実がいた。	あたり、東京都心部が、東京都備ない。東京整備改会共施設の本共施設の本語では、 内容〉  「大の具体を表現である。  「大の具体を表現である。  「大の異なる。  「大の異なる。」  「大の異なる。」  「大の異なる。  「大の異なる。」  「大の異なる。  「大の異なる。」  「ないまする。」  「ないまないまする。」  「ないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまな	へ在善、健全なな現場を かかな 内容 おり な 内容 から な クク	で変集し、スプリングを表する市街	○②事前確 り 「一〇②市では 「一〇②市が進立を にのので にのので にのので でので でので でので でので	認 と	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定とおりでなかった / 市民環境のでは、 市民は実で市標のは、 ではないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	なかった原因: 実施できなか かった アンカン に 東 献 した た (又は今後、 その内容)	>	当当初期期の 見体 割当当 した 以表 は と ど おり で と と ど おり で と と ど おり で	的な内容・参加・協 した以とお したとと下 となった理 環境	必要性の理動の程度・P 由/期待以	<b>内容</b>	○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 おかい協働の工夫 環境への配慮	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 万実施の必要性)	我孫子駅前(南口に 南口に 南口に 南口に 南口に 南口に 南口に 南口に 南口に 南口に	ぼにが Pで体 お導施ス援図	業力る。	線我孫子駅に南指別駅に南指別駅に南指別地としている。 かい はととと はいいる はいい ない はい	接する位置にるを	あたり、東京都心部が、東京都体の部が、家屋を開放の共施設の存金/内容/ 内容/ エ夫の具体 のいて意見を求める 取組む 直の妥当性のチェッ つづき値ではい	へ在善、健全なな現場を かかな 内容 おり な 内容 から な クク	で変集し、スプリングを表する市街	○②事前確 り 「一〇②市では 「一〇②市が進立を にのので にのので にのので でので でので でので でので	認 と	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定とおりでなかった / 市民環境のでは、 市民は実で市標のは、 ではないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	なかった原因: 実施できなか 次が一層 に貢献した た (又は今後、 その内容)	>	当当初期期の 見体 割当当 した 以表 は と ど おり で と と ど おり で と と ど おり で	参加・協 したと下 したと下 となった理理 環境	必要性の理動の程度・P 由/期待以	内容 下であった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働のH夫     環境への配慮       (1) 日本     (1) 日本	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 万実施の必要性)	我孫子駅前(南に向と 東京(東京)、代表高、代表高、代表高、代表高、代表高、代表高、代表の 「はている。 ●①日) ■日の (理由) □日の (国本の) (国本の	ぼにが P で体 「 i  i  i  i  i  i  i  i  i  i  i  i  i	業力る。	線我孫子駅に南指別 線我孫子駅に南指別 東越市でもさいいる 対した。 東越市でもないいる が得ではいる。 では現現のではいる。 では現現のではいる。 では、大きなとのでは、大きなとのでは、大きなとのでは、大きなとのでは、大きなとのでは、大きなとのでは、大きなといる。	接定すると、 接定するれ高	あたり、東京都心部が、京都にのいた。 あたり、東京都心部が、公共施設の存を 内容>  「内容>  「内容>  「大の具体  「中容)  「大の具体  「大いて、意見を求める。  「ないして、いて、意力ではいする。」  「ないして、いて、ないではいする。」  「ないして、いて、ないでは、、、実施予定の対策。」 「実施予定の対策。」 「ないでは、、、また、これでは、、「大きないない。」 「ないして、いて、また、これでは、「大きないない。」 「ないないないないないないない。」 「ないないないないないないないないないないないないないない。」 「ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	へ在善、体的な内容 よう 容 ク 目標値 (と	現況値の差)と	○②事前確 り 「一〇②市では 「一〇②市が進立を にのので にのので にのので でので でので でので でので	認 と	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 市民環体等性のではないではません。 市民ではないではません。 をいるとは、 のの具体的な内容とは、 をいるとは、 をいると	なかった原因: 実施できなか アカスが一た 層 に 表 に 表 できなか できなが できなか できなか できなが できなか できなが できなが できなが できなが できるで できるで できるで できるで できるで できるで できるで できる	> へった	宝施の具体 当当初初初の以上 を選集である。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	的な内容・・ 参加・協 したとと たいちと なかった理 環境った でなかった原 国 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	必要性の理 めの程度・「「「「」」の が はい がっこ とり でき はい がっこ とり でき はい	内容 下であった原因> 新について	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働のH夫     環境への配慮     効率       背     市あげ     民夫制       はい     (1)     (2)	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 言実施の必要性)  を加や市民との協働を でいるか? でいるか? でいるか? では、 でいくりが、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	我孫子駅前(京南に向と   一次   一次   一次   一次   一次   一次   一次   一	ぼにが Pで体 お導施ス援図 中市市内で車 基 にいる R にが が で・がすらん 参 民民民活業 で してて貢 を	業力る。	線我孫子駅に南指列所 線我孫子駅に南指列所 経際地として土地和所 とという。 のは、 でもきない。 のは、 のは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	接きすると、	あたり、東京都心部が、公共施設の存を構成の内容>  エ夫の具体  ロの安設ではな較対象を関係ではない対対象を対している。 はない対対象を対策を関係している。 はない対対象が対策を関係している。 はない対対象が対策を関係している。 はない対象を対策を関係している。 はない対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	へ在善体的な内容 よい内容 クート 1 番(関) 1 番(関) 1 番(関) 1 番(関) 1 番(関) 2 番(関) 1 略(関) 1 略(	現況値の差)と	○②事前確 り	認 と	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 市民団実効市民団大学ではないでは、 おいとの事様では、 を果る基盤が確保とされる場合には、 かの具体的場合には、 かの具体的な内容 というな内容 をになった。 をないな内容 をは、 ・ たりののは、 ・ たりののでは、 ・ たりののでは、 ・ たりののでは、 ・ たりののでは、 ・ たりののでは、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	なかった原因: 実施できなか 大変に できなが できなが できなが できた アンプロート できるなが できるなが できなが できるななが できるなが でもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでも	> へった	実施の具体 当当初初期の以上 想想とどおおりで を選載したない の(())	的な内容・・ 参加・協 した以と下 となった理 環境 った原 す前の想 つった原 事業想 のつった原 事業想 のつった原 のつった原 のので のつった のので のつった のので のので のので のので のので のので のので のので のので のの	必要性の理 動の程度・P 対象	内容 下であった原因> 策について なかった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率       背面     市あげ     民夫制     環が     (1)     (2)       まい     事い	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? 万実施の必要性) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	我孫子駅前(南口に向と 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 2 を 1 を 2 を 1 を 2 を 2	ぼにが Pで体 お導施ス援図 市市かず 基 により	業力る。	線我孫子駅に南指別を 解放 大地域 は 地域	接きすると、	あたり、東京都心部が、公共施設の存を構成の内容>  エ夫の具体  ロの安設ではな較対象を関係ではない対対象を対している。 はない対対象を対策を関係している。 はない対対象が対策を関係している。 はない対対象が対策を関係している。 はない対象を対策を関係している。 はない対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	へ在善体的な内容 よい内容 クート 1 番(関) 1 番(関) 1 番(関) 1 番(関) 1 番(関) 2 番(関) 1 略(関) 1 略(	現況値の差)と	○②事前確 り	認 と **	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 市民環体等性のではないではません。 市民ではないではません。 をいるとは、 のの具体的な内容とは、 をいるとは、 をいると	なかった原因: 実施できなか 大変に できなが できなが できなが できた アンプロート できるなが できるなが できなが できるななが できるなが でもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでも	> へった	実施の具体 当当初初期の以上 想想とどおおりで を選載したない の(())	的な内容・・ 参加・協 したとと たいちと なかった理 環境った でなかった原 国 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	必要性の理 動の程度・P 対象	内容 下であった原因> 策について なかった	O O
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率       背面     市あげ     民夫制     環が     (1)     (2)       まい     事い	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 言実施の必要性)  を加や市民との協働を でいるか? でいるか? でいるか? では、 でいくりが、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	我孫子駅前(まで) (まで) (まで) (まで) (まで) (まで) (まで) (まで)	ぼにが P で体 お で に な で は な で は な で な で は な で な で な で な で な	業力る。	線我孫子駅に南指列所 線改成業性では、1000 一位のでは、1000 10	接きすると、	あたり、東京都心部が、公共施設の存を構成の内容>  エ夫の具体  ロの安設ではな較対象を関係ではない対対象を対している。 はない対対象を対策を関係している。 はない対対象が対策を関係している。 はない対対象が対策を関係している。 はない対象を対策を関係している。 はない対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	へ在善体的な内容 よい内容 クート 1 番(関) 1 番(関) 1 番(関) 1 番(関) 1 番(関) 2 番(関) 1 略(関) 1 略(	現況値の差)と	○②事 (できた)	認 と **	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 市民環体等性のではないではません。 市民ではないではません。 をいるとは、 のの具体的な内容とは、 をいるとは、 をいると	なかった原因: 実施できなか 大変に できなが できなが できなが できた アンプロート できるなが できるなが できなが できるななが できるなが でもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでも	> へった	実施の具体 当当初初期の以上 想想とどおおりで を選載したない の(())	的な内容・・ 参加・協 した以と下 となった理 環境 った原 す前の想 つった原 事業想 のつった原 事業想 のつった原 のつった原 のので のつった のので のつった のので のので のので のので のので のので のので のので のので のの	必要性の理 動の程度・P 対象	内容 下であった原因> 策について なかった	OO
必要性     参加・協働のIT夫     環境への配慮     効率       背面あげ     長夫制     境るが目     事い	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? 言実施の必要性)  を加や市民との協働を でいるか? でいるか? でいるか? では、 でいくりが、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	我孫子駅前(京南 に で 南 に 何 と で あままで で まで の で で あままで で まで の で で あままで で あままで で まで の で の で の で の で の で の で の で の で	ぼにが P で体 。 導施ス援図 中で	業力る。 団すな べことの ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	線我孫子駅に南指列所 線改成業性では、1000 一位のでは、1000 10	接きすると、	あたり、東京都心部ない。 東京都の部が、公共施設の野産を養備改 内容>  「内容>  「内容>  「大の具体  「大の異体  「大の異体  「大の異体  「大の異体  「大の異体  「大の異体  「大の異体  「大の異体  「大の表別  「大の表別	へ在善 体的 よ 内容 ク 目標値間 変な ク 目標値 間 質担 (と と ) な	現況値の差)と	○②事 (できた)	認 と	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 市民環体等性のではないではません。 市民ではないではません。 をいるとは、 のの具体的な内容とは、 をいるとは、 をいると	なかった原因: 実施できなか 大変に できなが できなが できなが できた アンプロート できるなが できるなが できなが できるななが できるなが でもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでも	> へった	実施の具体 当初初初 たり は と と と と さ 達成 と く へ を は と と は と と な と な と な と な と な と な と な と	的な内容・ 参加以と下 かはいた下 ななったを 事ののりり でなかった原 事ののりり でなった。 事ののりり	必要性の理 動の程度・「 はヘの配慮 こ 因  たこと  ないますが、 ないまが、	内容 下であった原因> 策について なかった	〇〇       ○○         ○○       ○○
必要性     参加・協働のH夫     環境くの配慮     効率性       おおける     市工(体     環い     (1)     (2)     (3)       おおける     原えが     日     事い     目投	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? である要性はるか? である要性はるができるができるができない。 ではない。 ではない。 ではない。 ながまれば、ないでは、 ではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	我孫子駅前(京南に原)と 「南に原)と 「東京・川東 「東京・川東」 「東京・川東 「東京・川東」 「東京・川東 「東京・川東」 「東京・川東」」 「東京・川東」 「東京・川東」 「東京・川東」 「東京・川東」 「東京・川東」 「東京・川東」 「東京・川東」 「東京・川東」」 「東京・川東」 「東京・川東」 「東京・川東」 「東京・川東」」 「東京・川東」 「東京・川東」」 「東京・川東」 「東京・ 「東京・東」 「東京・東」 「東京・ 「東京・東」 「東京・東」 「東京・東」 「東京・ 「東京・ 「東京・ 「東京・ 「東」」 「東京・ 「東京・ 「東京・ 「東京・ 「東」」 「東京・ 「東京・ 「東」	ぼにが Pで体 n-導施ス援図 rate n-non-non-non-non-non-non-non-non-non-n	業別の	線我孫子駅に南指列 線	接する位置にると、	あたり、東京都心部なのが、次共施設の称為が、公共施設の称為が、公共施設の存在が、公共施設の存在では、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな	へ在善、	現況に値の差)と	○②事 (できた)	認 と **	ごおりでなかった	なかった原因: 実施できなか 大変に 大を	> Nonte	実施の具体 当初初期 5 日本 は 1 日	的な内容・ 参加以と下 かはいた下 ななったを 事ののりり でなかった原 事ののりり でなった。 事ののりり	必要性の理 動の程度・「 はヘの配慮 こ 因  たこと  ないますが、 ないまが、	内容 下であった原因> またついて はかった った原因>	OOA       OOA   <
必要性     参加・協働のH夫     環境くの配慮     効率性       おおける     市工(体     環い     (1)     (2)     (3)       おおける     原えが     日     事い     目投	評価項目 業が今必要である理由・ 業が今必要である理由・ が実施する必要性は るか? の参加や市民との協働を でいるか? では適切か? には適切か? には適切か? には適切か? には適切か?	我孫子駅前(京南 に で 南 に 何 と で あままで で まで の で で あままで で まで の で で あままで で あままで で まで の で の で の で の で の で の で の で の で	ぼにが Pで体 n-導施ス援図 rate n-non-non-non-non-non-non-non-non-non-n	業力な。	線我孫子駅に南指列 線	接する位置にると、	あたり、東京都心部ない。 あたり、東京都の部かい。 京が最後の事を整備でいる。 内容 シート マート マート マート マート マート マート マート マート マート マ	へ在善、	現況に値の差)と	○② 東續値(g)(千 集績値(g)(千 集積値(g)(千 集積値(g)(千 集積値(g)(千 集積値(g)(千 集積 を	認 と **	どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 想定どおりでなかった / 市民環中の (	なかった原因 実かなが 実施った 層 にた できた 層 にた できた 層 にた (その内容) 〇①②目標標値値では、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○③切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②ののののののののののののののののののののののののののののののののののの	> Nonte	実施の具体 当初初期 5 日本 は 1 日	的な内容・ 参加以と下 かはいた下 ななったを 事ののりり でなかった原 事ののりり でなった。 事ののりり	必要性の理 動の程度・「 はヘの配慮 こ 因  たこと  ないますが、 ないまが、	内容 下であった原因> またついて はかった った原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       お本に体     環い     (1)     (2)       お本に体     場合が     目     事い     目投信	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? である要性はるか? である要性はるか? である要性はるか? の参加や市内との協働を ででいり) ・でいり) ・でいり ・でいう。 ・では適切か? ・では、適切か? ・では、できまで、できまずでは、できまで、できまずでは、できまででは、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまができます。 ・では、では、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまができます。 ・では、できまができますが、できまずでは、できまができます。 ・では、できまができますが、できまができますが、できまができますが、できまができまができますが、できまができまができますが、できまができまができまができまができまができまができまができまができまができまが	我孫子駅前(京南に原)と 「南に原)と 「東京・川東 「東京・川東」 「東京・川東 「東京・川東」 「東京・川東 「東京・川東」 「東京・川東」」 「東京・川東」 「東京・川東」 「東京・川東」 「東京・川東」 「東京・川東」 「東京・川東」 「東京・川東」 「東京・川東」」 「東京・川東」 「東京・川東」 「東京・川東」 「東京・川東」」 「東京・川東」 「東京・川東」」 「東京・川東」 「東京・ 「東京・東」 「東京・東」 「東京・ 「東京・東」 「東京・東」 「東京・東」 「東京・ 「東京・ 「東京・ 「東京・ 「東」」 「東京・ 「東京・ 「東京・ 「東京・ 「東」」 「東京・ 「東京・ 「東」	ぼにが Pで体 n- 導施ス援図 rate n-	業力る。	線我孫子駅に南指列 線	接する位置にると、	あたり、東京都心部なのが、次共施設の称為が、公共施設の称為が、公共施設の存在が、公共施設の存在では、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな	へ在善、	現況に値の差)と	○② 東續値(g)(千 集績値(g)(千 集積値(g)(千 集積値(g)(千 集積値(g)(千 集積値(g)(千 集積 を	認 と **	ごおりでなかった	なかった原因 実かなが 実施った 層 にた できた 層 にた できた 層 にた (その内容) 〇①②目標標値値では、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②切りでは、 ○○③切りでは、 ○○②切りでは、 ○○②ののののののののののののののののののののののののののののののののののの	> Nonte	実施の具体 当初初期 5 日本 は 1 日	的な内容・ 参加以と下 かはいた下 ななったを 事ののりり でなかった原 事ののりり でなった。 事ののりり	必要性の理 動の程度・「 はヘの配慮 こ 因  たこと  ないますが、 ないまが、	内容 下であった原因> またついて はかった った原因>	OOA       OOA   <
必要性     参加・協働のH夫     環境への配慮     効率性       3     事化	評価項目 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性はるか? である要性はるか? である要性はるか? である要性はるか? の参加や市内との協働を ででいり) ・でいり) ・でいり ・でいう。 ・では適切か? ・では、適切か? ・では、できまで、できまずでは、できまで、できまずでは、できまででは、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまができます。 ・では、では、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまずでは、できまができます。 ・では、できまができますが、できまずでは、できまができます。 ・では、できまができますが、できまができますが、できまができますが、できまができまができますが、できまができまができますが、できまができまができまができまができまができまができまができまができまができまが	我孫子駅前(南口に向として、「南口に向として、「東京へいはする」と、「東京へいはする」と、「東京の「東京の「東京の「東京の」」と、「東京の「東京の」」と、「東京の「東京の」」と、「東京の「東京の」」と、「東京の」)の「東京の「東京の」)の「東京の」では、「東京の」の「東京の」では、「東京の	ぼにが Pで体 n- 導施ス援図 rate n-	業力な。	線策孫子地に南指列所 線下子地では、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1	接する位置にると、	あたり、東京都心部ないのでは、大きな、東京などのではない。東京都のではない。 大きな ではない かん はない かん はん はん と かん はん と かん はん と かん はん と かん はん と はん と	へ在善、	現況値の差)と の活用	○② 東續値(g)(千 集績値(g)(千 集積値(g)(千 集積値(g)(千 集積値(g)(千 集積値(g)(千 集積 を	認 と **	ごおりでなかった	なかった原因: (字かみ に ま に た でき 層 し でき 層 でき 層 でき 層 でき 優 でき でき 層 でき	〇〇②     (本)       〇〇②     (	当当当 を	的な内容・ 参加以と下 かはいた下 ななったを 事ののりり でなかった原 事ののりり でなった。 事ののりり	必要性の理 動の程度・「 はヘの配慮 こ 因  たこと  ないますが、 ないまが、	内容 下であった原因> またついて はかった った原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働のH夫     環境への配慮     効率性       3     事化	評価項目 業が今必要である理由・ 業が今必要である理由・ 景は?(事業の必要性) が実施する必要性は るか? の参加や市民との協働を でである要性は のでである。 ないのの必要性は のでである。 ないのの必要性は のでである。 ないのの必要性は のでである。 はいのの必要性は のでである。 はいのの必要性は のでである。 はいのの必要性は のでである。 はいのの必要性は のである。 はいののでは、 はいのでは、 はいいのでは、 はいいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいのでは、 はいいのでは、 はいのでは、 はいのではいいのでは、 はいのではいいのでは、 はいのではいいのではいいのでは、 はいのではいいのでは、 はいのではいいのではいいのでは、 はいのではいいのではいいのではいいいではいいのでは、 はいのではいいのではいいのではいいのではい	我孫子駅前(南口に向として、「南口に向として、「東京へいはする」と、「東京へいはする」と、「東京の「東京の「東京の「東京の」」と、「東京の「東京の」」と、「東京の「東京の」」と、「東京の「東京の」」と、「東京の」)の「東京の「東京の」)の「東京の」では、「東京の」の「東京の」では、「東京の	ぼにが P で体 お 導施ス接図 市市市かで 基 により	業力 る。	線策孫子地に南指列所 線下子地では、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1	接するの他のの他のの他のの他のの他のの他のの他のの他のの他のの他のの他のの他のの他の	あたり、東京都心部ないのでは、大きな、東京などのではない。東京都のではない。 大きな ではない かん はない かん はん はん と かん はん と かん はん と かん はん と かん はん と はん と	へ在善、本的な内容 から な 内容 から な 内容 が で は で で で で で で で で で で で で で で で で で	現況値の差)と の活用	○② 東續値(g)(千 集績値(g)(千 集積値(g)(千 集積値(g)(千 集積値(g)(千 集積値(g)(千 集積 を	認 と **	ごおりでなかった	なかった原因: (字かみ に ま に た でき 層 し でき 層 でき 層 でき 層 でき 優 でき でき 層 でき	> Nonte	当当当 を	的な内容・ 参加以と下 かはいた下 ななったを 事ののりり でなかった原 事ののりり でなった。 事ののりり	必要性の理 動の程度・「 はヘの配慮 こ 因  たこと  ないますが、 ないまが、	内容 下であった原因> またついて はかった った原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○